

JICA 関係者限定資料

パラグアイ

任国情報

1998年

JICA LIBRARY



1142729[1]

国際協力事業団

国際協力総合研修所



はしがき

この任国情報は国際協力のために赴任される専門家およびJICA役職員等に、任国での生活上必要な事項についての情報を提供するものです。

本書の刊行にあたっては当該国に派遣中の専門家等、JICA関係者の皆様より多大な御協力を得ました。また、外務省、在外公館、その他関係機関の御好意により、貴重な資料の一部を利用させていただきました。

今後も本書の内容を一層充実させ、常に新しい情報の提供に努めたいと考えております。

本書が国際協力の分野で活躍される方々の参考となれば幸いです。

なお、本書に記載された内容は、当該国に派遣中の専門家等、JICA関係者の皆様の執筆を中心にまとめたものであり、国際協力事業団の公式見解ではないことを付記いたします。

平成10年5月

国際協力事業団
国際協力総合研修所長



1142729 [1]

目 次

I	概 况	i
II	生活事情	
	アシンシオン編	1
1.	食 生 活	1
2.	衣 料	8
3.	住 宅	10
4.	医 療	14
5.	教 育	19
6.	家庭の使用人	23
7.	交通事情	25
8.	通 信	28
9.	マスコミ	31
10.	教養、娯楽、趣味、スポーツ	33
11.	その他のサービス	41
12.	観 光	43
13.	治安、緊急時の心得	46
14.	出入国手続および帰国手続	48
15.	私財の輸送、引き取り、購入	50
16.	社 交	52
17.	任国官公庁	53
18.	在外日本関係機関など	54
19.	地方都市	55
	エンカルナシオン編	
1.	食 生 活	56
2.	衣 料	59
3.	住 宅	61
4.	医 療	63
5.	教 育	66
6.	家庭の使用人	68
7.	交通事情	69
8.	通 信	71
9.	マスコミ	72
10.	教養、娯楽、趣味、スポーツ	73
11.	その他のサービス	76
12.	観 光	77

13. 治安、緊急時の心得	77
14. 出入国手続および帰国手続	77
15. 私財の輸送、引き取り、購入	77
16. 社 交	78
17. 任国官公庁	78
18. 在外日本関係機関など	78
19. 地方都市	78

*本文中のスペイン語等のアクセント記号はすべて省略しています。

I 概 况

表-1：パラグアイ概況

正式国名	(和文) パラグアイ共和国 (英文) Republic of Paraguay																																		
独立年月日	1811年5月14日																																		
旧宗主国	スペイン																																		
政 体	立憲共和制																																		
元首の名称	ファン・カルロス・ワスモシ大統領 (Juan Carlos WASMOSY) (1993年8月就任、任期5年)																																		
位置・面積	南緯19.18 度～27.30 度、西経54.19 度～62.38 度 407 千平方キロメートル (注1)																																		
首 都	アスンシオン																																		
総人口	489百万人 (1995年)																																		
民族等	混血 (スペイン人、グラニー族) 97%、欧洲系・東洋系・先住民 3 %																																		
公用語	スペイン語及びグラニー語																																		
宗 教	カトリック (信教の自由は憲法で保証)																																		
暦	<p><日本との時差> -13時間</p> <p><祝祭日> (1997年) (注2)</p> <table> <tbody> <tr><td>1月1日</td><td>新年</td></tr> <tr><td>2月3日</td><td>サン・ブラスの日</td></tr> <tr><td>3月1日</td><td>英雄の日</td></tr> <tr><td>3月27日</td><td>洗足聖木曜日</td></tr> <tr><td>3月28日</td><td>聖金曜日</td></tr> <tr><td>5月1日</td><td>メーデー</td></tr> <tr><td>5月8日</td><td>キリスト昇天祭</td></tr> <tr><td>5月14、15日</td><td>独立記念日</td></tr> <tr><td>6月12日</td><td>平和の日</td></tr> <tr><td>6月15日</td><td>キリスト聖体節</td></tr> <tr><td>8月15日</td><td>アスンシオン市設立記念日</td></tr> <tr><td>8月25日</td><td>新憲法発布記念日</td></tr> <tr><td>9月29日</td><td>ボケロン戦勝記念日</td></tr> <tr><td>10月12日</td><td>民族の日—アメリカ大陸発見記念日</td></tr> <tr><td>11月1日</td><td>万聖節</td></tr> <tr><td>12月8日</td><td>カアクペ祭</td></tr> <tr><td>12月25日</td><td>クリスマス</td></tr> </tbody> </table>	1月1日	新年	2月3日	サン・ブラスの日	3月1日	英雄の日	3月27日	洗足聖木曜日	3月28日	聖金曜日	5月1日	メーデー	5月8日	キリスト昇天祭	5月14、15日	独立記念日	6月12日	平和の日	6月15日	キリスト聖体節	8月15日	アスンシオン市設立記念日	8月25日	新憲法発布記念日	9月29日	ボケロン戦勝記念日	10月12日	民族の日—アメリカ大陸発見記念日	11月1日	万聖節	12月8日	カアクペ祭	12月25日	クリスマス
1月1日	新年																																		
2月3日	サン・ブラスの日																																		
3月1日	英雄の日																																		
3月27日	洗足聖木曜日																																		
3月28日	聖金曜日																																		
5月1日	メーデー																																		
5月8日	キリスト昇天祭																																		
5月14、15日	独立記念日																																		
6月12日	平和の日																																		
6月15日	キリスト聖体節																																		
8月15日	アスンシオン市設立記念日																																		
8月25日	新憲法発布記念日																																		
9月29日	ボケロン戦勝記念日																																		
10月12日	民族の日—アメリカ大陸発見記念日																																		
11月1日	万聖節																																		
12月8日	カアクペ祭																																		
12月25日	クリスマス																																		

出所 (注1) World Development Report 1996 The World Bank
(注2) The Europa World Yearbook 1996 Europa Publications

1. 国土の概要

パラグアイは、南米大陸のほぼ中央（南緯 19.18 度～27.30 度、西経 54.19 度～62.38 度）に位置し、北をボリヴィア、東をブラジル、南と西をアルゼンティンの3カ国に囲まれた内陸国である。面積は 407 千平方キロメートル、日本の国土の約 1.1 倍である。

国土はいたって平坦で、中央を南流するパラグアイ河の東西で、地勢、植生、更に経済活動が大きく異なる。東部パラグアイは、国土の約 39% を占め、森林の多い丘陵地帯と平地が交錯している。アマンバイ山地やマラカジュ山地がブラジルの南マット・グロッソ州との国境地帯を走っているが、標高はせいぜい海拔 600～850 メートル程度である。ブラジル及びアルゼンティンとの国境地帯に沿いテーラ・ローシャ土壤が分布しており、極めて肥沃で農業適地となっている。

一方、チャコ地方と呼ばれる西部パラグアイは、緩やかな傾斜の灌木が茂る大平原で、河川流域では低湿地帯となっている。

ブラジル中西部に源を発するパラナ河は、パラグアイ北東部から同南部にかけて、パラグアイとブラジル及びアルゼンティンとの国境をなして南流し、パラグアイ最南端でパラグアイ河と合流する。その他の主要河川としては、パラグアイ河支流のテビクアル河、パラナ河支流のアカライ河などがある。なお、アルゼンティンとブラジルの国境をなすイグアス河がパラナ河に合流する地点の近くに、有名なイグアスの滝がある（以上数値は外務省資料、1995）。

(参考文献)

「パラグアイ共和国概観」 1995 外務省

2. 気候

パラグアイは亜熱帯性気候に属するが、西から東へ向かうほど年間降雨量が増して湿潤となる。西部パラグアイ（チャコ地方）は乾燥地帯で、夏には高温になる。ボリヴィアとの国境地帯では年間平均降雨量は僅か 500 ミリ程度であるが、東部パラグアイのブラジルとの国境地帯では 1,700 ミリに達する。東部パラグアイは、一部森林地帯や山地を除いて冬季以外は一般に高温で、アシンシオンの真夏 1～2 月の平均最高気温は 34℃ に上る。

気候の特徴は、内陸性気候の影響を強く受けて気温の年較差、日較差が激しいことで、特に春（9～10 月）、秋（4～5 月）は日較差が著しい。冬（6～8 月）は一部地域を除いて氷点下になることはないが、たまに降霜が見られる。雨期・乾期の区別は必ずしも明確ではないが、一般に 2～4 月と 11～12 月に降雨が多い（以上数値は外務省資料、1995）。

(参考文献)

『ラテン・アメリカ事典』 1989 ラテン・アメリカ協会

「パラグアイ共和国概観」 1995 外務省

3. 人口

1995年の人口は489万人、同年の都市人口は52%で、1990～94年の人口増加率は3.0%である。人口の地理的配分は極めて対照的である。全国土面積の約61%を占める西部パラグアイ（チャコ地方）は人口の1.9%しか居住せず、残りの全てが東部パラグアイに居住している。

1982年の調査による主要都市人口は、首都アスンシオン55万人、サン・ロレンソ13万人、ランバレ6万7000人、フェルナンド・デ・ラ・モラ6万7000人である。

(参考文献)

『ラテン・アメリカ事典』 1989 ラテン・アメリカ協会
World Development Report 1996 The World Bank

4. 略史

表－2：パラグアイ略年表

年	出来事
1521年	スペイン人が発見。
1537年	現在の首都アスンシオン市建設。
1811年	スペインから独立達成。
1816～40年	ホセ・ガスパル・ロドリゲス・デ・フランシアが「終身独裁者（El Supremo）」として統治、鎖国的政策をとる。
1844年～	カルロス・アントニオ・ロペス、初代大統領として統治。
1862年	フランシスコ・ソラノ・ロペス、大統領就任。
1864～70年	三国同盟戦争（対ブラジル、アルゼンティン、ウルグアイ連合）。
1932～35年	チャコ戦争（対ボリヴィア）。
1954年	ストロエスネル将軍がクーデターにより政権掌握。
1989年2月	ロドリゲス将軍がクーデターにより政権掌握。
1989年5月	大統領選により、ロドリゲス将軍が正式に大統領に就任。
1991年12月	制憲議会議員選挙。
1992年1月	税制改革法、民営化法公布。
1993年6月	GATTの112番目の加盟国となる。
1992年6月	新憲法発布（現役軍人の立候補禁止、言論・結社の自由の保障等を盛り込んだ民主憲法）。
1993年5月	大統領選挙で、コロラド党のファン・カルロス・ワスモシが当選。
8月	ワスモシ大統領就任（39年振りの文民政権発足）。
1994年5月	軍人及び警察官の政党参加を禁止した新法を批准。
1994年11月	ワスモシ大統領訪日。
1995年1月	メルコスール発足。
1995年4月	新憲法に従い最高裁判事選出。

出所 「ラテン・アメリカ事典」 1989 ラテン・アメリカ協会
「毎日新聞」 1993年6月3日 每日新聞社
「朝日新聞」 1993年5月10日 朝日新聞社
「読売新聞」 1993年5月10日 読売新聞社
「最近のラテン・アメリカの動き」『ラテン・アメリカ時報』11月号 1993
ラテン・アメリカ協会
「パラグアイ共和国概観」 1995 外務省
Country Report:Uruguay,Paraguay 3rd quarter 1994 EIU

5. 民族等

先住民であるガラニ族はもともと人口が少なく、高度な文明を発達させていなかった。加えて植民地時代を通じて封建的大土地所有制が発達しなかったこと、独立直後の鎖国政策により外国人の出入国が禁止されたこと、三国同盟戦争により極端に人口が減少したことなどの歴史的要因により混血が均質的に進み、現在では比較的新しいヨーロッパ系住民を除いて、人口のほとんど全ては先住民とスペイン人の混血である。外務省資料によれば、総人口の97%がガラニ族とスペイン人との混血で、残りはヨーロッパ系の移住者、先住民、東洋系などである。

(参考文献)

「ラテン・アメリカ事典」 1989 ラテン・アメリカ協会
「パラグアイ共和国概観」 1995 外務省

6. 言語

スペイン語並びにガラニ語が公用語となっている。先住民の言葉であるガラニ語が日常会話として広範に使われており、多くの住民はスペイン語とガラニ語のバイリンガルである。

(参考文献)

「パラグアイ共和国概観」 1995 外務省

7. 宗教

現行憲法は信教の自由と政教の分離を定めているが、国民の大多数はカトリックであり、同教会の一般社会に対する影響力は依然として強い。

(参考文献)

「パラグアイ共和国概況」 1995 外務省

8. 文化

ヨーロッパ文化とグアラニー族の文化が融合したグアラニー・エスパニョールとも呼ばれる文化形態を作り出している。これが強烈な巴拉グアイ民族主義の精神的側面となっている。他のラテン・アメリカ諸国に比し、中間層の形成が遅れている。特に都市中間層は極めて小さい。高級官僚や高級軍人は上流階級に、一般公務員、軍人はむしろ下層階級に属する。

(参考文献)

『ラテン・アメリカ事典』 1989 ラテン・アメリカ協会

9. マス・メディア

1) 新聞

日刊紙としてABC Color（約7万5千部）、El Diario Noticias（約5万5千部）、Hoy（約4万部）、Ultima Hora（約4万5千部）がある（数値はEuropa Publications資料、1995）。

(参考文献)

The Europa World Yearbook 1995 Europa Publications

2) 放送

1992年現在、国内で約75.5万台のラジオ受信機、約37万台のテレビ受像機があった。ラジオ局は、国営1局を含め約60局ある（数値はEuropa Publications資料、1995）。

(参考文献)

The Europa World Yearbook 1995 Europa Publications

表－3：経済指標 [パラグアイ]

主要経済指標の 推移		(1992)	(1993)	(1994)
	G D P (十億グラニー) (注1)	9,670.8	11,991.7	N.A.
	一人当たり G N P (ドル) (注2)	1,380	1,510	1,580
	実質 G D P 成長率 (%) (注1)	1.8	4.1	N.A.
	消費者物価上昇率 (%) (注1)	15.1	18.3	N.A.
	失業率* (%) (注3)	5.3	5.1	4.4
	貿易収支 (百万ドル)	-869.1	-1,018.6	N.A.
	輸出額(fob)	1,081.5	1,653.0	N.A.
	輸入額(fob) (注1)	1,950.6	2,671.6	N.A.
	主要輸出入相手国 (注4)	輸出 (1995年) 輸入 (1995年)	ブラジル (46.7%) ブラジル (23.1%)	
	経常収支 (百万ドル) (注1)	-600.1	-603.0	N.A.
	対外債務残高 (百万ドル) (注5)	1,634	1,597	1,979
	債務返済比率 (%) (注5)	34.2	12.7	9.7
	外貨準備高 (百万ドル)	573	645	1,030
通貨 (1996年12月末)	通貨単位: グラニー (G)	1 ドル	=2,130.0 グラニー	
会計年度	1月1日～12月31日			

(注) * : 1992年は首都圏、12歳以上。1993年からは首都圏、10歳以上。

出所 (注1) International Financial Statistics Yearbook 1995 IMF

(注2) World Development Report 1994-1996 The World Bank

(注3) Year Book of Labour Statistics 1995 1995 ILO

(注4) Country Report:Uruguay,Paraguay 3rd quarter 1996 EIU

(注5) World Debt Tables 1996 1996 The World Bank

II 生活事情

アシンシオン編

1. 食生活

1-1 食料

(1) 一般事情

日本と同様に大型スーパー・マーケット（スーパーパルメルカード）が10数軒あり、販売されている食料品の種類は豊富である。また、日系人、台湾系中国人、韓国人など東洋人が経営する店では、大型店にはない種類の野菜や海産物、日本食品が売られている。これらの店で上手に買い物することにより、日本食中心の食生活を楽しむことができる。

(2) 主な食料の出回り状況

<米・パンなどの主食品>

日本人移住者が生産する日本米が日系商店や東洋人系の食材店で常時販売されている。比較的おいしく安価である。また、シーズンによっては、もち米もある。

パンはブラジル製のパン、中国人、韓国人の作るパン（あんパン、クリームパンなど）がスーパー・マーケットなどで販売されている。またホームメイドのフランスパンなどを扱う店もある。ドイツ人の作るパンも手に入るが値段は高めである。

そば、うどん、そうめん、焼きそば、各種インスタントラーメンなどの乾めんは、ブラジル製が常時東洋系の店で販売されているほか、辛口の韓国製インスタントラーメンもある。日本製（輸入品）もあるが、中には賞味期限切れなどがある。価格は割高であり、日本の数倍である。その他、日本茶（煎茶、番茶、玄米茶など各種）昆布茶、わさび（粉末、練製とも）、香辛料、調味料など日本製品は全て揃う。

<畜産品>

牛肉の供給は豊富で価格も安い。それに比べ豚肉、鶏肉の価格は多少高い。鶏肉はほとんどが冷凍だがどの店にもある。新鮮な豚肉や鶏肉は限られた店にしか置いてないが、常時入手できる。ソーセージやハム類は、種類も豊富でおいしい。ただし、腐敗、汚染などの恐れもあるため、生鮮食品は購入店を選ぶ必要がある。

牛乳、バター、チーズ、ヨーグルトなどの乳製品も常に揃っているが、スーパーによつては、売り切れている場合もあるので販売日に注意すること。ブラジル製、アルゼンティン製は高く、当国製は安い。最近Co-opブランドが広く安く出回っている。ただし、買う時は必ず賞味期限、製造月日などを確かめること。牛乳はスーパー・マーケットなどでロングライフ牛乳が販売されている。それらパック入りはそのまま飲めるが、宅配システムの牛乳は取次店の衛生管理により、必ず沸かしてから飲用すること。当地の環境になれるまではすべて沸かしてから飲むことを勧める。

<海産物>

内陸国そのため、海産物の供給は極めて乏しいが、生鮮海産物専門店には常時シーズンの魚介類が置いてある。エクアドル産やペルー産のツナ缶、オイル・サーディンなどの缶詰も多数置いてある。高価ではあるが、日本製のカニ、サケ、サバ、サンマなどの缶詰もある。

また、日系人（2軒）や東洋人の店（中国系1軒、韓国系2軒）ではイワシ、鯛、イカ、タチウオ、マグロ、カニなどを生でブラジル、チリなどより直送し販売している。入荷後2～3日は氷蔵で売られ、その後は冷凍して販売される。店にこまめに電話で確認すれば刺身用の魚を手に入れることも可能である。その他、ブラジルよりサンマが時折入荷しており、冷凍で売られている。また、サケは常時冷凍品が売られている。

＜野菜、果物類＞

葉ものの野菜の食習慣が少ないため、入手できる種類は限られる。常時販売されているものは、じゃがいも、玉葱、にんじん、トマト、ピーマン、きゅうり（2種類ある）、キャベツ、レチュガ（結球するレタスと異なり、日本ではチシャ、サラダ菜と呼ばれる種類）のほか、ニンニク、生姜、かぼちゃ、トウモロコシ、ニラ、マンジョカ（キヤッサバ）などである。

スーパー・マーケットによってはネギ、ナス、里芋、白菜、もやしなどもみかけるが、日本野菜は日系人、東洋人の店で買う方が確実である。これらの野菜はその季節にのみ出回る。

果物は、りんご、柑橘類、バナナ、メロン、パイナップル、イチゴ、葡萄、パパイヤ、西瓜、キウイ、アボガド、チリモヤ、マンゴー、あんず、桃など季節のものが出回る。品質改良が遅れているため、形や大きさは不揃いだが、原種の持つ素朴な味でどれも美味である。価格は比較的安く、豊富に食べることができる。

＜調味料および日本食料品＞

洋食用の調味料は、ほとんど全てスーパー・マーケットなどで販売されている。日本食に欠かせない味噌、しょうゆ、だしの素、ごま油、ソース、わさび、からしなどの日本製品は日系人、東洋人の店で売られている。

乾物としては、干し椎茸、海苔、けずりぶし、乾わかめ、するめ、漬物には奈良漬けなどがある。こうした日本食品は、年々増えてきており、お茶、インスタントカレーからお茶づけ、梅干し、のりの佃煮まである。また、納豆、豆腐、油揚げ、サツマ揚げ、こんにゃくなども移住者によって作られている。

日本製食材は常に在庫があるとは限らない。価格も日本の数倍である。それに対し、ブラジル製、移住者製造のものは比較的安い。

アスンション市内では訪問販売が、通常水曜日、土曜日の2日間行われている。

(3) 食料の入手

一通りの和食用食材は入手可能である。在庫や味の点で日本より持参した方がよいものは、海苔、お茶、鰹ぶし、真空パックの野菜の漬物、佃煮類などである。その他、好みの乾物類を中心に持参すれば、より豊かな食生活が満喫できる。

アスンシオン市内で邦人が利用する主なスーパーマーケット

店名	所在地	電話	備考
Gran Union	Mcal. Lopez y Sacramento	662-509	商品が豊富で清潔。少々高い。
La Negrita	Eusebio Ayala c/Sanchez	200-124, 203-459	野菜類が新鮮で豊富。
Mundi Mark	Espana y Pitiantuta	202-225, 213-023	場所がよく野菜類が新鮮で豊富。
Alemana 4	Eusebio Ayala y Yuty	22-544	いちばん遅くまで営業(23:00)。
Santa Isabel	Hotel Excelsior の前	443-017, 443-018	海産物が豊富(曜日による)。
Casa Rica	Avda. Aviadores del Chaco esq. San Martin	607-937, 607-118	食料品全般、冷凍食品、野菜類が豊富。
Villa Morra	San Martin y Boggiani	600-588, 602-030	売り場面積が大。広い駐車場有り。
Unicompra	Eusebio Ayala y Kubitscheck	207-192	比較的安い、駐車場あり。
Espana	Av. Espana 496/8	200-902, 224-671	清潔で安い。80台位の駐車場有り。

東洋食料品を扱う主な店

店名	所在地	電話
京都(日系:平岩)	25 de Mayo 8682	26-089
さくら(日系:後藤)	Calle Lapacho e Inca	0981-409-581
韓日食品(韓国系)	Peru. 1224 c/R. de Francia	27-330
ソウル(韓国系)	Rca. Francesa 966(メルカド 4)	202-352
中国屋(中国系)	Rca. Francesa 975(メルカド 4)	205-716

食料品および土産物関係の日系人の店

店名	所在地	電話	取扱品
コルメニタ(日系農協)	Proceres de Mayo 142	201-438	蜂蜜、しょうゆ、ワインなど
カサ・ロイヤル(本下)	Oliva Esq. Ayolas	447-867	ロイヤルゼリー、自然食品、蜂蜜
栗田製パン店(栗田)	Defensores del Chaco 235	500-669	食パン、あんパンなど
渕脇商店(渕脇)	Rca. Francesa c/Tte. Farina	206-590	
ハボネシータ(小島)	Chile 813	446-840	日本製品(ギフト、本類、加工食品)
カサ・ハポン(高倉)	Choferes del Chaco 1772	604-924	日本製品(ギフト、本・雑誌類、加工食品)
モニカ製菓店(岡本)	Julio Correa 175	660-639	ケーキ(結婚式・誕生日用など)
水本食品(水本)	Corrales y lo. km 8, Fdo. de la Mora	504-938	豆腐(注文配達)
アベニーダ(山本)	Sacramento y Gral. Genes	601-677	
グララニー(山本)	Av. Mcal. Estigarribia km 7	500-747	
ヤマモト(山本)	Mcal. Lopez y Jose Ocámos	662-358	
ナガサワ(長沢)	Mcal. Lopez c/Lamas C. 137	506-940	
燻製工房村雲ハム(村雲)	Av. Rodriguez Esq. Incas 3-A	556-058	食肉及び練り物(サツマアゲ)

1-2 食器、調理器具など

(1) 食器、調理器具などの入手

洋食器は各種輸入品がある。和食器はブラジル製の茶わん、湯飲み、急須、どんぶり、小皿、小鉢などが売られているが、常に在庫があるとは限らない。

調理器具も一通りのものは揃っている。日本料理独特の調理器具、例えば、和包丁、蒸し器、簡易な漬物器、すし用品、菜ばしなども上述の店で販売されている。電気釜、ホットプレート、すりばち、すりこぎ、焼き魚用の網、中華鍋も同様もある。

冷蔵庫、電子レンジ、トースター、ミキサーなどの台所用電化製品は、ブラジル製やアルゼンティン製が豊富に出回っている。僅かに日本製もあり価格は日本とほとんど変わらない。2~3年の使用ならばブラジル製、アルゼンティン製も問題はない。借家、アパートメントの大半は家具付きのため大型家電は持参、購入の必要はない。

(2) 日本から持参した方がよい食器、調理器具など

最低限、茶わん、おわん、湯飲み、急須、箸などは持参すべきである。

電化製品は特に持参する必要はない。もし持参する場合は、電圧の違いに注意し、日本製の変圧器を持参した方がよい。または、当地用に電圧を変換したものを持ってくるとよい。当地の電圧は220V、50Hzであり、2ピン丸型の差し込みが必要である。

1-3 外食

(1) 飲食店

昼食には自宅に戻る習慣があるため、外食産業はなかなか育ちにくい。

最も多いのは焼き肉（アサード）店で、木炭で焼いた牛肉、鶏肉、豚肉、ソーセージ類にサラダに蒸しマンジョカ添えが主なメニューである。その他、日本料理、ドイツ料理、フランス料理、イタリア料理、チリ料理、中華料理、韓国料理などの店がある。なかでも中華料理店の数が多い。

邦人がよく利用するアスンシオン市内のレストラン

～料理	店名	所在地	電話
日本	スキヤキ(内山田)	Constitucion 751	203-037
	ひろしま(小田)	Choferes del Chaco 1803	662-945 (弁当也可)
	TAKAO	Av. San Martin c/Sucre	607-736 (弁当也可)
中華	華都飯店(Felicidad)	Espana 1570 c/Gral. Santos	202-353, 211-374
	李園 (シャンゲリラ)	San Martin c/Sucre	661-618
	統一飯店(La Union)	Espana 2241 c/Venezuela	208-919
	夜来香 (Jazmin)	Constitucion 729 c/ Pettirossi	214-751, 220-218
	宝島飯店(Formosa)	Espana c/Peru	211-075
	宝石大飯店(Diamante)	San Martin y Lilio	660-126
	喜臨門(La Majestad)	Rca. Argentina c/M. Torres	600-187
	金銀飯店(Silver)	Choferes del Chaco 1772	663-714
	松賀 (Sogo)	Alas Paraguayas 1091 c/ Fecundo Machain	661-945

次ページへ続く

~料理	店名	所在地	電話
中華	幸福樓(Kung-Fu)	Herrera 1031	212-830
	東洋飯店(Gran Oriente)	Brasil 663 c/Azara	212-850
韓国	平壤麵屋(Rest. Coreana)	Peru 1210 c/R. de Francia	22-062
	清河(Oriental Rest.)	Pozo Favorito c/R. de Francia	25-729
	Copetin Abuela	Pai Perez c/Tte. Farina	204-622
洋食	La Preferida	25 de Mayo 1031	491-126
	La Pergola Jardin	Peru 240	200-777
	Carioca	5ta. e Independencia Nac.	70-182
	Oliver's	Azara e Independencia Nac.	444-057
	Alexander	Hotel Excelsior, Chile 980	495-632
	Nicola's	Rca. Francesa 190 c/Mcal. Lopez	200-679
音楽・舞踏付き	La Recova	Colon y Pte. Franco	443-755
	Show Rest. Yguazu	Choferes y 25 de Mayo	601-008
	Jardin de la Cerveza	Rca. Argentina y Castillo	600-752
パラグアイ式焼肉	La Curva	Proceres de Mayo 212 c/R. de Francia	
	La Paraguayita	Brasilia y Rca. de Siria	204-497
	La Paraguaya	Brasilia 624	203-680
	Once	Jose Felix Bogado y Sauce	203-829
	India	El Trabajador Av. Peron	32-784
	Los Rosales	Hotel Excelsior, Chile 980	495-632
ブラジル式焼肉 (食べ放題)	Bar Parri. La Esquina	Peru y Mcal. Estigarribia	
	Churrasq. Brasilera	Mcal. Lopez y Zotti	601-750
	Cabeza de Buey	Ayolas e Ibanez del Campo	495-850
	Baby Grill	Shop. Villa Mora, Mcal. Lopez y Martin	605-832
フランス	Aguiar	Cnel. Aguiar 1054 c/Eusebio Ayala	
	Talleyrand	Mcal. Estigarribia 932	441-163
	Granja	Hotel Senorial, Av. Mcal. Lopez 475 c/Peru	24-304
ドイツ	Caballito Blanco	Alberdi 631	444-560
	Bayern Stubern	Sucre 2889	604-202
	Westfalia	Gral. Santos Av. Bogado	31-772
	Munich(ウィーン風)	Eligio Ayala 163 c/Yegro	447-604
	Edelweiss(スイス風)	Felix Bogado Esq. Garay	
メキシコ	Ay. Jalisco	25 de Mayo 1344 c/Curupayty	208-587
イタリア	Ilcapo	Av. Peru 291	213-022
	Buono Appetito	25 de Mayo y Constitucion	205-335
	Porta Romana	San Martin 961 c/Espana	604-569

次ページへ続く。

~料理	店名	所在地	電話
オランダ	Amstel	Rca. Argentina 1384	600-923
スペイン	Taberna El Antojo	Ayolas 631 c/Gral. Diaz	441-743
チリ	La Caleta	San Martin y Lilio	604-011
ベジタリアン	Natura Vitae(ユダヤ系)	Salazar 851 c/Padre Cardozo	213-083
	Krunch(ドイツ系、ヨガ)	Estrella 716 c/O'Leary	448-461
	Prama(インド系、ヨガ)	Brasil 551 c/Cerro Cora	212-149

(2) その他の飲食店

	店名	所在地	電話
ピザ専門店	Del Vecchio	San Martin c/Del Maestro	
	Mister Pizza	San Martin c/Bertoni	
	Tio LucasII	Rca. Argentina y Boggiani	660-808
	Chiquitin	Peru y 25 de Mayo	
	Pizza Hut(アメリカ系)	Av. Espana	
喫茶店	Confiteria Anahi	Pte. Franco y Ayolas	495-846
	Cafeteria di Trevi	Palma 573 c/15 de Agosto	491-845
	San Marcos	Alberdi y Oliva	
	Cafeteria da Vinci	Estrella Esq. O'Leary	491-328
	Confiteria Camba	Peru y 25 de Mayo	206-453
アイスクリーム	Dolce y Salado	Rosa Pena 290 y Jose Berges	206-030
	Heladeria Anahi	5ta. c/Parapiti	72-293
	Heladeria Paris	Rca. Argentina 982	662-970
	Gelateria Italiana	Av. San Martin Esq. Andrade	600-129
	Heladeria Sugar	Rca. Argentina y Las Palmeras	601-995
カラオケ・バー	Super Helados Brasil	Ygatimi 202 c/N.S. de la Asuncion	444-943
	Heladeria Guarani	San Martin Esq. Austria	601-950
	つるの里(池本)	Peru 638 c/Azara	201-464
	紅とんぼ(宇都)	25 de Mayo 4180 c/Choferes del Chaco	660-213
	楽声(中国系)	Ed. Helipuerto, O'Leary 650	443-301
パブ	Karaoke Jun(韓国系)	Espana c/Brasilia	
	Chaco's Pub	Rca. Argentina 999	
	Nicola's Pub	Rca. Francesa 190 c/Elvio Ayala	
ピアホール	Blues Bar	Sucre 1655 c/San Martin	662-816
	Choper Vieja Bavaria	Estados Unidos 422 c/25 de Mayo	
	Cafecitos Pub	Colon c/Palma	491-931
	Silvia's Bierstuberl	Tte. Farina 302 y Iturbe	
	Hummel Hummel	Tte. Farina 1053 c/Brasil	
	Prosit	Tte. Farina 559 c/Mexico	

〈仕出し・弁当〉

村雲 (Murakumo)

所在地：アスンシオン市郊外 (Luque)

TEL : 642-854

南場 (Namba)

所在地：Indio Francisco c/ Avda. de la Victoria (高知県々人会館裏)

TEL : 500-107

2. 衣料

2-1 衣料

(1) 一般事情

イージーオーダーに頼らざるを得ない状況である。既製服の品揃えは豊富になっているものの、若者向きがほとんどであり、邦人の体型や好みに合うものは少ない。

韓国人の店には韓国製衣料品が多く出回り、邦人の体型に合うものも多く販売されている。ここでは半袖シャツ・スポーツシャツ、コットンパンツなどの日常着が比較的入手しやすい。

布生地店は多く、当国製、ブラジル製のほかヨーロッパ製やアメリカ製、日本製などの布地も売られておりとても安価である。さらに季節の変わり目には多くの布地店が大安売りを実施し、驚くような安価で販売される。

冬（6～8月）は短いとはいえ寒さは厳しい。夜間、早朝に氷点下まで下がることがあり、セーターの上にコートを着るほどである。したがって十分な冬支度が必要である。また、1日の気温差（日較差）が著しく、夕方から夜にかかる外出時にはカーディガンなどが必要となる。

皮靴、運動靴、サンダルなど履物類は、韓国製、台湾製が多く出回っており、種類も豊富で安い。幼児、子供用の靴も特に問題はない。室内スリッパ、トイレスリッパなどは皆無であり、必要であれば持参するとよい。

(2) 日本から持参した方がよい衣料

背広（セミフォーマルに代用できる濃紺のスーツ1着、冬物1着、夏物2着）。ズボン（余分に持ってくること）、ワイシャツ（長袖、半袖）などの通勤着、ねまき、下着（特に女性はブラジャーなど）、子供用衣類、冬用衣類（セーター、コート類）である。

(3) 任国で調達した方がよい衣料

特に推薦するものはない。前項で記述したものを除けば大抵入手可能である。

(4) その他の留意点

夏服や下着は洗濯により傷み易いので、多めに用意した方がよい。

服装で人を見る傾向があるので、特に事務所での客の応接や外勤が主となるようであれば、スーツ、上着は多めに揃える必要がある。

2-2 礼装

(1) パーティー

公式パーティーをはじめ、お茶会、誕生日パーティーなど、その場に相応しい服装が望まれる。

公式パーティーでの服装は、男性は略礼式のスーツ（黒または濃紺など）、女性はフォーマルなワンピースが主である。ロングドレスや和服は必要ない。

(2) 式典

該当情報なし。

(3) 冠婚葬祭

該当情報なし。

(4) その他の留意点

該当情報なし。

2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

(1) 洗濯

クリーニング店はスーパー・マーケット内に設けられており、ドライクリーニングも可能である。ただし、背広上着 25,000 グラニー以上、ズボン 1 本 10,000 グラニー、カーディガン、毛糸のベスト 1 枚 8,000~10,000 グラニーと価格が高いことや、洗濯機、乾燥機の普及などから利用度は低い。

クリーニングはアパートメントの受付でも取り扱っており、前払い制である。預かり証を出してくれるので紛失しないこと。絹製品の洗濯に関する情報はない。

電気洗濯機やアイロンなどは豊富に揃っているので、洗剤を選び、できるだけ家庭で洗濯した方がよい。ただし水質により、数回の洗濯で白いものは黄ばんでくるので注意が必要である。漂白剤などは近隣国製のものが豊富にあるので上手に利用するとよい。

(2) 仕立て、修繕

仕立店は多く料金は非常に安い。しかし、型紙を使用せず立体裁断をするところが多いので、凝ったデザインの仕立ては難しい。

(3) 保管

各家屋、アパートメントには、十分な鍵付収納庫が付いている。

3. 住宅

3-1 住宅事情

(1) 一般事情

当市は2つの大河に囲まれているため、10～4月は室温で38℃前後と非常に蒸し暑くなる。反面、5～9月は4℃前後と露霜（水霜）が降りるほど寒くなり、寒暖の差および1日の温度差が著しい。ほとんどの一戸建て住宅は夏の暑さに対処した造りになっており、かつ冬の寒さにも対処できるよう、薪炭用暖炉を備えた住宅も多い。

河港を中心に発達した都市であり、大邸宅と小住宅が混在しているが、高級住宅の郊外移転が徐々に行われている。現在、高級住宅は市の中心から6～10kmぐらい離れたところに多く、市の中心地域には15～20階建ての高級アパートメントが10数棟ほど建設されている。現在は5階建てのアパートメントが主流になりつつある。間取りも広く、使い勝手は大分良くなっている。家賃は高め安定である。

従来はレンガ造りの一戸建てが中心であるが、近年、安全性から高級アパートメントを借りる人も増えてきている。家族同伴の邦人長期滞在者は、概ね3LDK（寝室には、必ずクローゼットが備付）に書斎と使用人部屋の付いた一戸建てを借りている。いずれも十分な広さがある。

バス、トイレ（ドレッサー付）は家政婦／夫用を別に大抵2つ以上ある。シャワーが主であるが、洋式バスタブを設置した住居も増えてきており、大型電気温水器により給湯できるようになっている。大型温水器といえども容量が小さく（80リットル前後）、バスタブ一杯にお湯を供給できないものも多い。バスタブを利用する場合は、温水器の容量は150リットル以上必要である。

3-2 ホテル事情

ブラジル、アルゼンティンなどからの買い物客（欧米や日本の工業製品などを買いに来る）のため、南米の夏季休暇（12～2月）や、両国の祝祭日にあたる時期は、かなり早くから手配しないとホテルの予約はとれない。それ以外の時期は比較的容易である。

既存のホテルは建築後10年以上経過しているものがほとんどである。

ホテル料金は朝食込みが多い。比較的安いが邦人がイメージするサービスはない。

近年、欧米からの観光客が増えてきたため、ピローチップ、ポーターチップなどの習慣が徐々に定着しつつある。ピローチップの相場は500～1,000 グァラニー、ポーターチップは荷物1個につき1,000 グァラニーである。

アスンシオン市内の主なホテル（1997年10月1日現在。単位はドル。S=シングル、D=ダブル、DX:デラックス、SW:スイート）

ホテル	所在地	TEL・FAX	料金	備考
Excelsior	Chile 980	495-632~9 F:496-748	普通:S 130, D 150 DX:S 160, D 180 SW:S 220, D 250	朝食付、税別2%、割引なし、空港送迎バスサービス
Guarani	Oliva e Independencia Nacional.	491-131~9 F:443-647	普通:S 98, D 120 SW:S 160, D 180	朝食付、税別10%、JICA割引25%
Ita Enramada	Cacique Lambare	333-041~9 F:333-048	普通:S 80, D 100 SW:S 140, D 160	朝食付、税込、割引可(要相談)
Hotel Sabe	25 de mayo esq. Mexico	TELFAX: 450-101~2	普通:S 110, D 140 SW:S 180, D 200	朝食付、税別、JICA割引(15%)
Chaco	Caballero y Mcal. Estigarribia	492-066~8 F:444-223	普通:S 90, D 110 SW:S 120, D 150	朝食付、税込、JICA割引10%
Cecilia	Estados Unidos y Mcal. Estigarribia	441-637 F:497-111	普通:S 100, D 120 SW:D 200	朝食付、税別10%、JICA割引20%
Hotel Internacional	Ayolas c/Gral. Diaz	494-113~4 F:494-383	普通:S 70, D 90 SW:D 150	朝食付、税別10%
Continental	15 de Agosto/Estrella	493-760~1 F:490-170	普通:S 50, D 70 SW:D 100	朝食付、税別10%、JICA割引15%
Del Paraguay	De la Residenta c/Peru	200-051~3 F:214-098	普通:S 25, D 30 SW:S 50, D 70	朝食付、税別10%、JICA割引10%
内山田旅館 *	Constitucion 751	203-037/214-165, F:23-175/212-428	普通:S 35, D 40 SW:S 60, D 80	朝食付、税別10%

*室内設備および近くに公設市場や、食堂レストランなどが多くあり、長期滞在にも便利である。

郊外の一流ホテルには次のものがある。（料金は1996年11月1日現在のもの。）

Yacht y Golf Club

住所：Lambare

TEL：906-117/906-161

FAX：906-120

料金：普通…S 160、D 190、SW…D 310

特記事項：朝食付き、税別10%、JICA割引20%である。

3-3 住宅の探し方

貸家はあまり多くない。また、長期滞在外国人が増加しているため、家賃は高騰してきている。したがって、着任後しばらくはホテル生活を余儀なくされる場合が多い。

家主層は、軍隊および政府の高官、大地主、大商人などであり、これら個人が副業として貸家を所持している。専門の不動産業者は近年増えているが、手持ち物件が重複していることが多い。また、アルバイト的に貸家の斡旋に携わっている者もいる。

不動産業者または仲介人に居住地域、家具の有無、部屋数、諸設備などの条件を提

示し、物件を探してもらう。そのほか、新聞の不動産広告欄を利用する方法もある。

仲介手数料は月額家賃の2分の1が相場であり、賃貸契約時点で支払う。

一般に、賃貸契約後の家主と借り手側のトラブルには、不動産業者、仲介人は一切の責任を負わない。

不動産仲介業者は次のとおりである。

M&Nサービス（日系人：宮崎、南場）

宮崎…TEL：291-539 FAX：291-539

南場…TEL：500-107

備考：家主とのトラブルについても相談、仲介、処理してくれる。

My L PROPIEDADES (Sra. Miryam)

TEL：602-279 (0981-404-495)

MARTA FANGE (Luciano)

TEL：610-750/660-090 (0981-404-445)

Inmobiliaria MACOR (Alba/Veronica)

TEL：206-653～4

CYRYPAYTY-Inmobiliaria S.A.C.I. (Mabel)

TEL：206-996～7

3-4 住宅の選定上の留意点

<一戸建て住宅の選定>

車両の排気ガス規制がないため空気汚染および騒音は著しい。したがって、市を中心部や大通り沿いの住宅は避けた方がよい。

小住宅地域には治安上の不安があり、押し込みや居直り強盗が多い。たとえ防犯設備が十分整っていても避けるほうが賢明である。ここでは、路上駐車中の車両が一瞬のすきに盗難に遭うこともある。

クーラーは、最低限寝室には必要であり、居間、食堂などにも備わっているのが望ましい。ただし、音のわりには冷えないこともあるので、必ずスイッチを入れて確認する必要がある。

夏は猛烈に暑く、期間が長いため、庭にプールを備えた家が普及している。特に子供随伴の場合は、レジャー施設が少ないため、プールは不可欠である。

家の構造が暑さを防ぐようになっているか否かは大事な点である。壁が厚いこと、窓が小さいこと、天井が高いこと、日陰をつくる樹木に囲まれていることなどが涼しさの条件である。しかしながら、樹木があまり家に近すぎると、湿気の害と泥棒の侵入の手助けとなり得るので要注意である。

2～4時間の間に100mmを超す集中豪雨（トルメンタと言う）が発生し、道路が排水溝化して急流となることがある。時には車両ごと流されることもある。市内全域の排水溝が未整備であるため、特に低地にある住宅は避けること。

近くにディスコやバー、集会場のある住宅は避けること。

就学子女を随伴する人は、日本人学校および三育学院（幼稚園児）のスクールバスの運行ルートに留意する。

市内バスの利用はあまりすすめられない。住居の近くにスーパーマーケットがある

か確認しておくとよい。

＜アパートメントの選定＞

幼少の子供がいる場合は貸さない場合が多い。入り口に守衛がいるか、入居者以外の立ち入りができないようなシステムが備えられているアパートメントを選ぶこと。

乗用車を持つ人はガレージの有無を確認すること。

3-5 住宅の契約

主として仲介人が法令に定められた契約用紙を用いて契約書を作成し、貸し手および借り手のサインを取り付けて契約が成立する。一般的に保証人は必要ないが、保証金として家賃の1ヶ月分または2ヶ月分を支払う。この保証金は契約終了後（通常約1ヶ月後）に払い戻される。ただし室内の利用状況により、ドア、壁などの補修費、カーテン、じゅうたんなどの洗濯代として返還されない場合もあり、室内はきれいに使うよう心がける必要がある。

家賃はドル建てが一般的である。家具付きで1,500～2,000ドル程度である。

契約期間は通常1年間である。退去の時は文書又は口頭にて1ヶ月以上前に通知をする必要がある。

3-6 電気、ガス、水道などの手続と管理

入居までに、不動産業者を通じて全ての手続を完了しておくこと。入居時に最初のメータの数字を確認し、覚え書きを取り交わしておくことが必要である。また、入居前の使用分が精算されているかを確認すること。ガスはプロパンガスである。普通2本を交代で使用し、家主、不動産業者に連絡すれば配達の手配をしてくれる。

3-7 その他

ゴキブリ、家ダニが多いので、入居前に必ず退治しておくこと。

水洗トイレが一般的であるが、下水用のパイプは細く詰まりやすい。紙は便器に流さず、備え付けの容器に捨てる。一度詰まると壁を壊して修理しなければならない。清掃、貫通費用は、借り主負担の場合が多く注意が必要である。

4. 医療

以下の記述は、執筆者が現地滞在経験に基づきまとめた一般参考情報で、必ずしも医療専門家の校閲を受けたものではありません。したがって、詳細（特に緊急時の対応や予防薬の服用方法など）については、事前に医療関係者から専門的アドバイスを受けるようにしてください。

4-1 赴任前の準備

(1) 予防接種

ジフテリア、百日ぜき、ポリオ、はしか、風疹、コレラ、BCG、黄熱病、3種混合など殆どの予防接種は当国内の病院にて可能である。しかし、破傷風、狂犬病、肝炎、A型肝炎（特に邦人は罹る例が多い）などの予防接種は日本で済ませた方がよい。

A型肝炎用ガンマグロブリン（予防注射の有効期間は3～4ヶ月）は、特に肝臓などに心配のある人は持参した方がよい。

当国では Hoechst de Paraguay S.A. (Av. Eduardo V. Haedo 340/358) で Beriglobrina 2 ml アンプルが入手できる。これはドイツ製で、大人の1回の接種必要量は 5 ml である。

当国にはインフルエンザや黄熱病はみられない。しかし、業務や観光でブラジル、ボリビアに入国する予定のある人は、黄熱病の予防接種を日本で受けておくとよい。

(2) その他の準備

持病のある人は、出発前に、掛かりつけの医師と応急措置などを十分に相談しておくこと。特に歯科医に掛かっている場合は、差し歯、ブリッジなどの損壊の時の緊急措置法などを聞いておくと任地で役に立つことが多い。

4-2 医療事情

(1) 医療機関

大別すると政府、公社、民間の3つに分けられるが、その特徴は次のとおりである。

<政府関係>

厚生省管轄…救急病院、診療センター、診療所

軍管轄…付属総合病院（軍関係者とその家族のみ対象）

警察管轄…付属総合病院（警察関係者とその家族のみ対象）

国立アスンシオン大学…付属総合病院（全国民を対象・無料）

<公社>

社会保健院(IPS)管轄…総合病院、単科病院（IPS掛け金納入者およびその家族が対象）

<民間>

個人医療共済会管轄…総合病院、病院、医院（共済会加入者およびその家族が対象、共済会が費用負担）

<その他>

各移住地の日本人会管轄…診療所（ピラポ、イグアス、ラパス各移住地）

厚生省の診療所(2,000人以下の村落)には医師はおらず、地方の診療センターでは分娩や簡単な治療を行うのみである。したがって高度な技術を要する場合は、都市にある診療センターか病院に頼らざるを得ない。

医療技術・設備は民間の方が優れており、長期滞在外国人は専ら民間の医療機関を

利用している。

また、日系人医師がおり、日本語での診察が可能である。

日系人の病院・診療所

医師、医院	所在地	電話
森川芭生郎 (アドベンチスカ病院内科医)	Pettirossi 380 c/Pai Perez	200-916, 212-734(自宅)
佐野政男 (内科医)	Codas Tompson (午前) Rio de Janeiro y Rosa Pena 8F(午後)	491-996 (午前) 212-415 (午後) 554-377 (自宅)
前田裕 (眼科医)	Peru 729 c/L.A. de Herrera.	24-469~70
大浜真理江(産婦人科)	Av. De la Victoria 2786	510-288
鎌田芳和 (鎌田歯科医院)	Aca Caraya 182 c/Mcal. Lopez	25-507
鈴木美加 (歯科医)	Rca. Argentina 2735 c/Encarnacion	552-552
官沢空美ミリアン (歯科医)	Jose Berges y Rosa Reoa 718	200-603, 663-883(自宅)
西島整体道場 (指圧、脊椎矯正、整骨) (西島昇)	V. Rivarola Esq. Gral. Santos	201-735
カワムラ腰痛センター (河村真作)	Julio Correa 413	604-520

(2) 緊急時の対応と措置

総合病院には救急車が配備されており、電話で申し込むと配車してくれる。救急車利用料金は別途請求される。

Primeros Auxilios

TEL : 204-800

地方で交通事故にあった場合はシウダ・デル・エステ市、エンカルナシオン市などの設備の整った病院へ移送されることになる。

4-3 医薬品など

(1) 携行することが望ましい医薬品

医薬品は一部国産品もあるが、大半はドイツ、アルゼンティン、ブラジルなどから輸入されており、種類も豊富である。しかし、全て原産国の言語で記載されている。また、日本製品は殆どないので常備薬を必要とする人は日本から携行した方がよい。家庭用常備薬の他に、風邪薬（気温の日較差が著しく、風邪をひきやすい。特に子供用）、虫さされ薬（ハチ、蚊、ブヨが多い）、胃腸薬、ビタミン剤、トクホンインデパン軟膏などの筋肉痛消炎剤、痛み・かゆみ止めスプレー（ムヒ、トクホンチールなど）、抗菌目薬なども携行するとよい。

(2) 任国で調達できる医薬品

医薬分業であり、医師の処方せんに基づき薬局で購入する。また、処方せんなしでもほとんどの医薬品は調達可能である。薬局は地方小都市を含め多数あり、夜間や休日でも当番制で開店している。

(3) 任国で調達できる衛生用品

輸入品が豊富に出回っており特に心配はない。女性用、乳幼児用、老人用衛生用品も多種多様に普及している。地方赴任の場合はアスンシオン市などの都市部で購入するとよい。

(4) 医薬品を使用する場合の留意点

ブラジル製、アルゼンティン製の医薬品は比較的効力が強いので、製造国、服用量についてよく確認しておくことが肝要である。

4-4 妊娠、出産、育児

(1) 妊娠した場合の対応

産婦人科へ行き、妊娠の確認検査をしてもらう。この際、夫婦の血液検査（RH型、梅毒など）が行われる。妊娠が確認されると診療カードが発給され、定期的（1ヶ月に1～2回）に検診を受けることになる。もちろん、異常を感じた場合は隨時診療してもらう。

出産に際しては、新生児用産着数枚を携行して入院する。他はすべて病院側で用意される。

(2) 出産後の対応

出産にかかる入退院には、自家用車またはタクシー利用が原則であるが、料金を支払えば病院の救急車も利用できる。

一般的には通常分娩は2日、帝王切開分娩は7日で退院させられ、抜糸は通院を行う。

(3) 育児

粉ミルク、瓶入り離乳食、紙おむつなど、新生児、乳幼児の育児用品は豊富にある。哺乳瓶、チクビも日本製などが販売されている。

4-5 手術

(1) 任国で可能な手術

脳外科手術をはじめ、殆どの手術が可能である。最近では心臓移植手術の成功例もあるが、高度の治療技術を要するものは北米、ヨーロッパなど第三国で受けるのが一般的である。

(2) 手術設備の状況

民間の方が設備状況はよい。

(3) その他の留意点

総合病院は、原則として完全看護となっているが、付き添いを認める場合もある。入院に際して経費支払いに対する保証人を立てる慣習があり、入院が長びく時は1週間ごとに経費の精算を行うのが通例である。

入院中、病院に必要な薬剤の在庫がない時は、患者側が薬を手配しなければならない場合がある。

盗難防止のため、病室を無人にする際は必ず施錠して外出すること。

4-6 任国でよくかかる傷病

(1) 一般の疾病

気温の日較差が著しいため、風邪をひく率が高い。また、水あたりによる下痢も多発しているので飲料水には注意が必要である。高温多湿のため、食中毒にも注意が必要である。

(2) 風土病・伝染病

特記すべき風土病はない。

結核患者、性病(淋病・梅毒)患者は多い。最近ではHIV感染者も多数登録されている。地方では、シャガス病、リーシュマニア症がみられる。

(3) 有害動物、病害虫

野犬や放し飼いの犬が多く、咬害および狂犬病の危険が高い。一般的な家畜やペットが狂犬病ウィルスを持っていることもあるので注意が必要である。動物好きであっても、自分の飼い犬以外には近づかないのが賢明である。

寄生虫による貧血症状が多くみられる。特に地方にはこの症状が多い。

砂の中に住む線虫が指の皮膚から侵入することがあるので、子供の砂遊びには特に注意が必要である。家の中でも素足で歩かないなどの注意が必要である。

年間を通じて高温多湿であるため、大小さまざまなゴキブリが多くいる。

ブヨ(バリゲイ)による虫さされ、スナノミ、ダニおよびヤブ蚊(熱帯縞蚊)、サシガメ(ピンチューカ)などによる被害も特に地方でみられる。

蚊は一年中おり、一部の地方ではマラリアの発生を見ることがあるが、ごく限られたものである。地方では毒ヘビに咬まれて死亡することもある。当地にはサソリ、毒ぐも(タランチュラ、セアカゴケグモの類)に刺される人もいるが、生死にかかわることはない。

4-7 保健衛生

(1) 飲料水

大都市は河川水を、小都市は深井戸水を上水道水として利用している。

夏季になると散水、プールなどで水の使用量が急激に増えるため、浄水場の機能が追いつかず、水がかび臭くなり、若干濁りが生じてくる。

水道水は必ず煮沸させてから飲用すること。住み慣れた人でも生水を飲むと下痢を起こすことがある。

国産・輸入品のミネラルウォーターが多種販売されており利用している人が多い。容量は、300ccから20リットル入りの大瓶まである。20リットル入り瓶は配達サービスがある。問い合わせ先は次のとおりである。

Seltz

TEL: 490-297/447-557

Watson's

TEL: 291-841~2

(2) 濾過器の入手

ブラジル製の浄化用砂、活性炭入りの濾過瓶が市販されているが、濾過能力は低く炊事用水までは賄えない。日本から濾過器または浄水器を持参するのがよい。

家庭浄水器など問い合わせ先は次のとおりである。

I N A X：株式会社イフ・ジャパン

TEL：03-3470-3569

B R I T A (AquaLux)：株式会社シービック（渋谷区）

TEL：0120-304302

ミズトピア（TK725他）：松下電工ビューティライフ部

TEL：0749-23-1511

(3) その他の留意点

作物につく病虫害が多いため、農薬が多量に使用されている。したがって、野菜、果物などは十分に流水で洗い、上皮をはいで食用するなどの注意が必要である。

5. 教育

5-1 教育事情

(1) 一般事情

従来は小学校の6年間が義務教育だったが、教育改革で94年度入学の生徒から小学校6年間と中学校3年間が義務教育となった。高校の他、専門学校（入学試験あり）が多数あり、中学卒業後に受験できる。大学もある。

年度は2月下旬から始まり、11月末頃に終わる。冬休みは7月上～中旬から2週間程度、夏休みは12～2月までの約3ヶ月間である。

小学校入学は容易であるが卒業は困難である。落第制度があり、同学年内で年齢がバラバラである。

都市部では働きながら夜間中学、高校へ通学している人も多く、10代から20代後半までと年齢差がある。

(2) 日本人学校

アスンシオン日本人学校は文部省から認可され、1982年4月1日、小学部および中学部が開校された。1997年10月1日現在、派遣教師6人、現地採用教師5人により、日本の教育カリキュラムに基づき授業を行っている。現在生徒数は、小学生19人、中学生4人であり、全学年単式学級である。

Colegio Japones en Asuncion (アスンシオン日本人学校)

住所：Calle 3 Av. Aviadores del Chaco Isla de Francia

TEL：595-21-660-499

学校は、市の中心街から約10キロメートル離れた閑静な郊外にある。周囲にはドイツ系私立学校や公立小学校があり、一帯が文教地区となっている。広大な敷地内には、かんきつ林、大樹などが多く、自然に恵まれた素晴らしい環境である。

給食がないため、弁当、水筒持参で登校する。スクールバスの運行範囲は限定されているので、住宅を決める際は留意すること。

(3) 現地校、外国人学校

公立校は小学校（6年制）が午前・午後の2部制、中学校（3年制）が午前・午後・一部夜間の3部制、高校（3年制）が午前・午後・夜間の3部制の授業を行っている。

しかし、一般的に上流階級の子弟は私立学校で勉強しており、高校からヨーロッパ、アメリカなどへ留学する人も多い。

アメリカンスクールは、小学校から高校までのクラスを設け、アメリカの公立校のカリキュラムに準じた授業を実施している。

(4) 幼稚園

20～80人程度の規模の私立幼稚園が多数ある。邦人長期滞在者の子弟のほとんど、および移住者子弟の一部は、日本語で保育しているアドベンチスカ系宗教法人運営の三育学院へ入園している。同幼稚園は午前中のみである。

5-2 入学手続および授業料

(1) 日本人学校

在籍校から在学証明書、親展書類（学習指導要録、健康診断書、歯の検査表）、通知表（2学期以降に編入する人）の発給を受け、日本人学校に提出する。手続き諸用

紙は日本人学校にあるものを使用する。

毎月第1土曜日の午後から学校運営委員会が開催される。これには全父兄が参加し、役員を含め全員で学校運営に当たることになっている。その際、入学金（600ドル）、授業料（月額300ドル）、スクールバス代（月額30ドル）、施設費（70ドル）などを関係係員に納入する。

制服はなく服装は自由である。

「海外子女教育振興財団」で教科書の配賦を受けてくる必要がある。

海外子女教育振興財団（インターネット：<http://www.joes.or.jp>）

所在地：東京都港区虎ノ門 1-21-17 NNビル 6階

電話：03-3580-2521

関西分室

所在地：大阪市北区梅田 1-3-1-200 大阪駅前第1ビル

電話：06-344-4318

その他、用意するものとして次のものがある。なお、小学○年以上と書いてあるものは中学生にも該当する。

＜日常生活＞

カバン（スクールバス通学のためランドセルは不用）、運動靴、弁当箱、水筒（ステンレス製の丈夫なもの）…全学年

＜国語＞

升目ノート、フェルトペン、書き方鉛筆（2B程度）、漢字練習ノート…小学1～2年

習字用具（筆、硯、半紙、墨汁など）…小学3年以上、

辞典（国語辞典、漢和辞典）…小学4年以上

＜算数＞

三角定規、分度器、コンパス…小学2年以上

＜音楽＞

けんばんハーモニカ…小学生、

ソプラノたて笛…小学3年以上、

アルトたて笛…中学生

＜図工・美術＞

クレパス（12色）…小学1～2年、

水彩絵の具（12色）、パレット、筆、水入れ…全学年、

彫刻刀（4本組程度）…小学3年以上、

色鉛筆、4B鉛筆…全学年、

小刀、カッターナイフ、ハサミ…小学3年以上。

＜体育＞

体育着（短パン又はブルマー、トレーニングウエア）、水着、水泳帽、水泳用ゴーグル、なわとび用なわ…全学年

<家庭>

裁縫用具一式…小学5～6年男女、
フェルト(アップリケができる程度)…中学生女子

<英語>

辞典(英和辞典、和英辞典：中学生用)…中学生

<その他>

参考書、問題集(国語、算数、理科、社会)…小学4～6年

参考書、問題集(国語、数学、理科、社会、英語各1冊)…中学生

上記には当国で入手できるものもあるが、使い易いものを本邦より持参することを勧める。滞在期間を考慮に入れ、上級学年のものも用意すること。参考書、問題集はOCSを通して購入することができる。

日本人学校のマーク入りTシャツとトレーナーがあり、これは体育や学校行事の際使用するので、入学後購入する。

(2) 現地校、外国人学校

学校所定の入学申し込み用紙に記入し、小学校では戸籍抄本(出生証明のため)を、中学校では小学校卒業証明書と在籍学年の通知表の公証翻訳(当地にも日系の公証翻訳人が居る)を添付のうえ申し込む。

高校に入学する場合は、出発前に日本の中学または高校の在学証明書および成績証明書を発行してもらい、外務省および在日パラグアイ大使館で認証の手続きをとる。

当地到着後、この証明書をスペイン語に公証翻訳し文部省に提出する。文部省は日本の中学または高校の学年を当国の中学校または高校の学年に編入することを認定する。この認定書を希望する高校に提出すると、校長が面接し入学の可否を決定する。

幼稚園から高校までの一貫教育がほとんどであるため欠員は少なく、空席のある学校を探すには相当の時間を要する。外国人には、当国の地理と歴史(中学1年の問題)についての試験が義務づけられている。

公立(小～高)校に授業料はないが、入学金は必要である。教科書は書店で購入する。また、水道代、光熱費、消耗教具費(チョークなど)は父兄負担となる。

アメリカンスクールへの入学は、アメリカ人、パラグアイ人、その他の外国人の順で優先順位があるため、英語を解していても邦人子弟の入学は容易ではなく、現在、同校へ入学している邦人長期滞在者の子弟はいない。

1997年10月1日現在、インターナショナルスクールに邦人子弟1名が通学している。

(3) 幼稚園

当地幼稚園の場合は、公証翻訳した戸籍抄本(出生証明のため)を携行のうえ、親子で入園希望する幼稚園へ行き、面談のうえ決定される。入園料は上流クラスで30,000～40,000 グアラニー、一般で15,000～20,000 グアラニー、月謝は上流で30,000～50,000 グアラニー、一般で20,000～30,000 グアラニー、スクールバス代は月額15,000 グアラニーである。

三育学院の場合は学院所定の入園願書を提出する。入園料10万グアラニー、月謝10万グアラニー、教材費10,000 グアラニーである。スクールバスはない。

5-3 教育関係施設

(1) 図書館

国立図書館、私立図書館、国立アスンシオン大学付属図書館がある。その他専門分野の図書館として大蔵省の公共情報センターがある。いずれも蔵書数は多くないが、入館は無料で自由に閲覧できる。

大蔵省公共情報センター (Centro de Informacion Publica)

所在地 : Chile 252 c/ Palma-IF

Tel: 448-075, 440-010 (Ex 263, 271)

(2) スポーツ施設

国立体育学校付属のスポーツ施設（陸上競技、室内球技が主で、プールはない）が唯一の公共施設であるが、自由には利用できない。長期滞在外国人は各クラブ（ゴルフ、テニス、水泳、サッカーなど）に入会して、スポーツを楽しんでいる。

5-4 家庭学習

(1) 家庭教師

各教科の家庭教師はいない。スペイン語、英語などの語学の家庭教師はおり、1時間 約 6,000～8,000 グアラニーである。

そのほかにアルパ（パラグアイ・ハープ）、ニヤンドゥティ（パラグアイ刺繡）の家庭教師がおり、1回2時間程度で 10,000 グアラニー程度である。

(2) 通信教育

海外子女教育振興財団が行っているものがあるが、郵便事情を鑑みると通信教育を受けるには不都合な点も多い。詳細については下記に問い合わせるとよい。

インターネット : <http://www.joes.or.jp>

東京本部

住所 : 〒 105-0000 東京都港区虎ノ門 1-21-17 虎ノ門NNビル 6 階

電話 : 03-3580-2521

関西分室

住所 : 〒 530-0001 大阪市北区梅田 1-3-1-200 大阪駅前第一ビル 2 階

電話 : 06-344-4318

(3) 携行した方がよい家庭用学習教材

まったく入手できないものは、各種辞典、各種参考書、半紙類（小学3年生以上）、裁縫道具（小学5年生以上）、升目ノート類などである。

当地にもあるが、使い勝手などから携行した方がよいものは、罫線ノート、水泳用具、ハーモニカ、たて笛、プラモデル用接着剤などである。

6. 家庭の使用人

6-1 一般事情

該当情報なし。

6-2 運転手

(1) 雇用

斡旋所は多数あるが、できれば知人、または日系人からの紹介がよい。主な日系の紹介斡旋サービスは次のとおりである。

松浦

電話：212-647

M&Nサービス

電話：291-539/500-107

雇用形態には住み込み(食事付)と通い(昼食付)とがあり、1ヶ月の給与は住み込みの場合は65万～75万グラニー、通いの場合は60万～80万グラニーである。雇用にあたっては給与、勤務時間、祝祭日、超勤、食事、禁止事項などを明確にしておく。また、車の運転がそれほど忙しくなければ、庭とプールの管理を任せることもできる。ただし、費用は別途加算して支給すること。

独断で賃金を上げてしまうと、賃金相場に影響を与えることになり、周辺の家庭に迷惑をかけることになる。相場を調べて妥当な賃金を慎重に決める必要がある。

(2) 日常管理

はじめに雇用主と使用人の関係を明確にし、使用人の努力や勤勉さを評価する形で、徐々に信頼関係を築いていく必要がある。

(3) 教育指導

担当者の仕事の範囲を明確にし、その責任の所在をはっきりと説明する。

(4) その他の留意点

賃金とは別に、チップを渡したり、機会があるごとにプレゼントをしてインセンティブを与えることは大変よい。しかし、時にはプライドを傷つけてしまう可能性もあるので注意を要する。相手の努力や、配慮に対する感謝の気持ちをはっきりと表す形で、心遣いをする必要がある。

一般的に、落としものは「神様の恵み」とみなされる。貴重品、現金などは鍵のかかる場所、目の届かない場所に保管すること。

6-3 家政婦／夫

(1) 仕事の種類と人数

仕事の内容は主に掃除、洗濯である。また、炊事と子守を頼むケースもある。人数は、家族構成や就学児童の有無による。

(2) 雇用

雇用形態には住み込み、通勤、隔日勤務などがある。

雇用にあたっては、給与、勤務時間、祝祭日、超勤、食事、禁止事項などを明確にしておく。なお、雇用方法、賃金の決定方法などについては運転手と同様である。

<家政婦／夫>

住み込み（食事付）

仕事内容：掃除、洗濯、炊事

月額賃金：200,000～300,000 グァラニー

通い毎日（昼食付）

仕事内容：掃除、洗濯、炊事

月額賃金：180,000～300,000 グァラニー

通い週2回（半日）

仕事内容：掃除、洗濯

月額賃金：50,000～70,000 グァラニー

<子守>

住み込み（食事付）

仕事内容：子守、家事手伝い

月額賃金：200,000 グァラニー

通い（昼食付）

仕事内容：子守、家事手伝い

月額賃金：150,000 グァラニー

(3) 日常管理

家政婦／夫には、家の中にあるものについては本人が責任者であることを説明し、自覚してもらうことが肝要である。物の紛失や破損などはすみやかに家人に報告し、原因を明らかにして、誤解を避けるように努めてもらう。

家政婦／夫と夫人の関係を良好に保つことが重要である。夫人が給料の支払いや仕事の指示などを担当した方がよい。

炊事を任せる場合は、夫人が週間メニュー（レシピなど）を作成して手渡しておくこと。任せた以上は手伝ったり口をはさんだりしないことである。ただし、特別な場合（ホームパーティなど）は夫人が主導し、家政婦／夫が補助することなどを契約書に明示しておくとよい。

そのほかは、運転手と同様である。

6-4 庭師、ガードマンなどの雇用

(1) 雇用

雇用方法、契約事項などは運転手と同様である。賃金はガードマンの個別契約の場合は月30万～70万グァラニー、警備会社との年間契約（2交代、24時間、プラス管理費）では、1,400～2,000万グァラニーである。年々、最低賃金が上昇しているため、赴任時と見積もりが異なる場合があり注意が必要である。

仲介および警備会社としては次のものがある。

M&Nサービス（株）

TEL：291-539/500-107

FAX：291-539

担当者：宮崎または南場

7. 交通事情

7-1 交通手段

(1) 一般事情

アスンシオン市内には自家用車とバスが溢れている。首都と主要都市とを結ぶ幹線道路は、諸外国の技術協力により着々と整備が進められている。

市内バス……古い車両が多いが、最近は乗り心地のよい新型車も導入されている。1回乗ると 650 グアラニーで市内ならどこまでも行けるという便利さがある。長距離バスには冷暖房、トイレも付いている。サン・パウロやブエノス・アイレスへの国際バスは、さらに超一流の快適なバスが運行されている。

タクシー……各街角に 7 ~ 8 台が路上待機 (Radio Taxi・電話で呼ぶことも可) している。運転手には親切な人が多い。古い車両が多いが、ボディが黄色、屋根は黒に統一されており、遠くからでも一目でわかるようになっている。

基本料金 (初乗り) は 1,500 グアラニーで約 70 m 每に 110 グアラニーが加算される。料金はメーター制になっており、それ以外に請求はされないが、高額紙幣での支払いには「つり銭がない」ということで端数はチップとなる。したがって、利用する際は小額紙幣の準備が必要である。

鉄道……南米最古の歴史ある鉄道として知られている。薪炭を燃やしながら走る機関車は、マニアにとっては貴重な存在である。しかし目的地までの時間を要するため利用者は少ない。現在はアスンシオン～観光地イパカライ市間 (約 30Km、土・日曜は休み) を 1 日 2 往復しているのみである。

航空……メルコスール共同運航の Transporte Aerea Mercosur (TAM) がアスンシオン市～ペドロ・ファン・カバジェロ市およびサンペドロ市へ、日曜日を除き毎日運航している。また、1994 年 6 月よりアスンシオンと国内主要都市を結ぶ 12 人乗りセスナ機の路線が開通している。

(2) 自家用車を利用する場合

特にバスは割り込み、幅寄せなどが多く、それによる事故 (衝突、追突、接触) も多いので、バスの前後を走行する際は十分気をつけること。

(3) レンタカーなどを利用する場合

借り逃げ (盗難) 事故が多発したため、保証金 (2,000 \$) が必要となり、利用はあまり勧められない。運転手付きハイヤーの方が安全で安価である。

レンタカーの主な店と料金は、次のとおりである。

レンタカー業者	所在地	電話	料金 グアラニー=G
WALDINO FIGUEREDO		332364	Mercedes Benz で 1 日 100Km まで 12 万 G 、 100Km 以上は 1 Km につき 600G 加算
Hansa Tour	Av. Iturbe 799	447-849 449-478	Mercedes Benz 87 年型で 1 日 100Km まで 燃料込み、運転手付で 110 \$
Touring Cars Aldan S.R.L.	Eduardo V. Haedo 166	447-945	Mercedes Benz で 1 日 100Km まで 120 \$ 、 Ford del Rey または Peugeot が 1 日 100Km まで 65,000 G
Figueroedo (那須)	Defensores c/Guaranies 215	503-028	

(4) 道路地図

精度はあまり期待できないが、全国図（200万分の1）と県地図（50万分の1）が公共事業通信省調査計画課（Oliva y Alberdi TEL：445-236）で入手できる。

7-2 交通事故

(1) 対処方法

人身事故の場合は怪我人を救急病院に運ぶなどの手配をし、警察に連絡する。調査が済むまで運転はできない。またJICA事務所、大使館にも連絡が必要である。

(2) 救急病院

救急病院は次のとおりである。

Primeros Auxilios

TEL：204-800

Sanatorio Americano

TEL：200-225

Sanatorio Adventista

TEL：22-212

Sanatorio Italiano

TEL：22-998

(3) 盗難

たとえ事故発生時であっても、車を無人にすることは避けるべきである。施錠、または同乗者に監視を依頼するなどして十分注意すること。

7-3 交通違反

(1) 交通法規

指示、禁止標識などはすべて国際交通規則に準拠しており、左ハンドル・右側通行の他は日本と同様である。

交通警察の取り締まりは比較的厳しく、夜間の一斉取り締まりなどもある。携行必需品（消火器および反射三角板2個）の不携帯、ブレーキ、方向指示器などの不良も違反となる。特に摘発の多いのは、シートベルトの未着用と交差点での信号無視（赤信号で進入・通過）である。また、飲酒運転の取り締まりも厳しくなっている。

罰金は全て1日の最低賃金（17,667 グアラニー）で算出され、最高では20日分（赤信号通過など）となる。

定期車検制度はない。整備不良車が多数走行しているので追随には注意すること。

(2) 対処方法

携行必需品と車両の整備点検を常に心がける必要がある。違反を指摘された場合は交通警察の指示に従う。

7-4 車の修理

(1) 部品

各メーカー、車種毎に代理店制度が充実しており、2～3年前から最近の車両の部品は概ね揃っている。

(2) 修理工場

修理工場は多く技術水準に問題はない。特に板金技術は世界最高レベルである。日本であれば大部分を交換してしまうような状態の車体でも数カ月かけて元の姿にしてくれる。ただし知己のない工場へ依頼することは勧められない。走行に支障のない部品の交換、盗難に遭う恐れがあるので注意が必要である。

アスンシオン市内では、日系人の修理工場が最も評判がよく、日本語で相談できるので便利である。日系人の自動車修理工場は次のとおりである。

豊歳株式会社（豊歳）工場（工場長平井）

住所：Av. Mcal. Lopez 2801/99

電話：603-321～6

樋口修理工場（樋口）

住所：Damasio Valdez y Mellone

電話：603-086

660-320（バイク修理工場）

田中自動車修理工場（田中）

住所：Sacramento 3265 c/1er Pres.

電話：294-225

久岡総合自動車整備工場（久岡）

住所：Mecanico de Aviacion c/Eusebio Ayala

電話：504-525

池添ジーゼル・ラボ（池添）

住所：Herrera 7574 Av. Madame Linch

電話：503-063

高階自動車修理工場（高階）

住所：Venezuela 1227 c/Cervantes

電話：290-233

Taller Nakashima（中島）

住所：Rufinelli-Trans Chaco

電話：294-042

290-253（工場）

Taller Watanabe（渡部）

住所：Av. Boggiani 7194 c/Herrera

電話：508-411

Taller Yamamoto（山本）

住所：Dr. Molina Esq. 14 de Mayo, Fdo. de la Mora

電話：508-718

Automecanico Takahashi（高橋）

住所：Tte. Lopez c/Eusebio Ayala km 5

電話：511-674

Taller Terashima（寺島）

住所：M. Calderon(Bo. Terminal)

電話：554-374

8. 通信

8-1 電話

(1) 一般事情

通信事業の運営・管理は、公共事業通信省の監督下の電気通信公社 (ANTELCO) が一元的に行っている。

電気通信設備は主に、国内施設はドイツ、国際施設は日本の経済・技術協力を得て整備・拡充計画が進められてきた。また、各国の経済技術援助により首都以外の地方都市にも電話網が普及した。今までの無電話市町村が大分解消された。

空港や郵便局などの公共の場所には、公衆電話が設置（台数は少ない）されている。自動ダイヤル通話は、アスンシオン市、エンカルナシオン市はもちろん主な地方都市でも普及しており、そのまま国際通話も可能である。

アスンシオン市内では、加入者ケーブルの一部老朽化が顕著になっており、強風や降雨の際には漏話、混線などが発生することがある。

ANTELCO で電話障害受付サービス（電話 18）が 24 時間、待機しているものの、即修理完了、通話可能と言うわけではない。

(2) 国内電話

公衆電話は Ficha と呼ばれる専用のコインが必要である。価格は 1 枚 200 グアラニーである。1 枚で市内は 3 分間通話可能である。

家庭の電話料金は月額基本料金が 6,160 グアラニー、68 度数（市内 1 度数は 3 分間）が含まれている。68 度を超えた場合、追加 1 度数当たり 75 グアラニーが徴収される。

料金割引制度は 20:00～7:00 の時間帯に適用されている。

料金の支払いには、毎月納付通知書により指定銀行にて納入する方法と、直接 ANTELCO の窓口で支払う方法とがあり、選択できる。なお、2 ヶ月以上滞納すると予告なしに回線を切られ、その再開には再接続料金が徴収される。回線が少ないと一度撤去されると再開は困難を極めるので料金支払いには十分注意が必要である。

(3) 国際電話

日本との通話は、直通回線があることから良好である。一般加入者電話から日本への通話は、自動ダイヤル通話とオペレーター経由通話が可能である。コレクトコールも可能である。ただし、アスンシオン市内では電話番号が 6 衔のものでないと国際電話は直通でかからない。

オペレーター経由通話……ダイヤル 0010 (ANTELCO 国際電話局)

自動ダイヤル通話……ダイヤル 002-81-3-5352-5411 (JICA 大代表)

なお、割引制度は 20:00～7:00 までと、日曜・祭日の全日に適用される。

8-2 電信

(1) ファクシミリ

テレックスや電報サービスにかわり、ファクシミリ通信が急速に普及してきた。

ANTELCO には公衆ファクシミリ網はないが、一般加入者電話網を利用して、ファクシミリ通信 (G3 機) が可能で、国内や外国にも電送できる。主要電話局には公衆ファクシミリ端末が設置されており、料金は電話とほぼ同一である。

加入者電話機の替わりに電話機付きファクシミリ端末を設置してもよいが、ANTELCO に登録する必要がある。なお、日本の市販品ファクシミリ端末（G3 機）は、当地でも容易に購入設置が可能である。

(2) テレックス

テレックス、ファクシミリ、電報などのサービスは、次の ANTELCO 主要電話局で提供している。しかし、テレックスの需要は年々減少しており、使用できる場所がなくなりつつある。

Cabina Central I

所在地：Alberdi casi Gral. Diaz

Cabina Central II

所在地：Mayor Bullo entre Manuel Dominguez

Edificio Ybaga

所在地：Pte. Franco Esq. N.S. de la Asuncion

料金は国内テレックスは1分間 80 グアラニー、国際テレックスは3分 14,880 グアラニーである。加入者の月額料金は、クラス C の最新式テレックス端末の場合、160,000 グアラニーである。

公衆テレックスボックスからの発着信には、1回当たり 3,140 グアラニー、オペレーター介入の場合は1分 100 グアラニーが追加される。

(3) 電報

料金は1単語当たり国内電報は30 グアラニー、国際電報は 1,099 グアラニーである。

(4) インターネット

該当情報なし。

8-3 郵便

(1) 一般事情

郵便局は種々サービス向上に努力を払っているが、小包の中身が無くなるなどの被害が頻繁に起こるため評判は芳しくない。郵便ポストはショッピングセンター、大きなスーパーマーケット、ホテルなどに設置されているが利用者は少ない。

中央郵便局

所在地：B. Constant y Alberdi

TEL：492-202、495-086

封書は、私書箱、宅配とも日本から通常1週間～10日で届く。小包は通関に時間を要するため、できれば 1 Kg 以下の Small Packet として郵送すると面倒がない。到着までに航空便で約 1 ヶ月である。1 Kg を超える小包の引き取りは通関業者に依頼する。

なお、殆どの生活用品（家庭電気製品、日本食を含め）は当地で手に入ることから、不要不急の物は送付して貰わない方がよい。

次の会社を利用すると早くて安全性が高い。所要日数は 3～5 日である。

O C S (GASSEI ASUNCION)

TEL：493-305

D H L International S.R.L.

TEL：496-683～4

(2) 課税

通関費用は評価額の 2 % 程度であるが、重量によっても異なる。

小包の場合、1 kg までは内容物により無料、または 30,000 グアラニーとなる。

1 kg～3 kg までは 40,000～70,000 グアラニー前後である。

9. マスコミ

9-1 新聞

(1) 主な日刊紙

スペイン語紙は「Hoy」「El Diario de Noticias」「ABC Color」の朝刊3紙と「Ultima Hora」の夕刊1紙がある。いずれも、1部2,000 グアラニー（日曜版は2,500 グアラニー）である。宅配サービスもある。

邦字紙は月2回発行の「日系ジャーナル」が1ヶ月10,000 グアラニーで配達される。

(2) 本邦日刊紙

OCSサービスに頼むと同日付の衛星版が配達される。料金は『朝日全日版』が133ドル、『日本経済新聞』が147ドルである。

日本からの送付は『読売新聞』27,580円、『毎日新聞』26,630円、『日本経済新聞』28,020円で、それぞれ月極めの前金制である。到着は大体2~3日遅れである。

(3) 欧米紙

「The New York Times」「The Times」など、OCSサービスにより1年間の購読契約ができる。

9-2 ラジオ

(1) ラジオ放送局

ラジオ放送局は多い。FM放送12のほとんどが音楽番組で、ポピュラー、クラシックなどをステレオで楽しむことができる。

<FM局>

Cardinal.....	92298MHz
lro. de Marzo.....	97100MHz
Curupayty	97939MHz
Yasy Reta	98601MHz
La Voz de la Cordillera	99100MHz

<AM局>

lro. de Marzo	780KHz
Nac. de Paraguay.....	920KHz

<SW局>

Paraguay.....	6015MHz
Nac. de Paraguay.....	6025MHz
Asuncion.....	11850MHz
Guarana	15210MHz

(2) ラジオジャパン

フランス領ギアナを中継した放送が受信でき、屋外アンテナなしでもある程度聴取可能である。周波数は9675KHz(18:00~19:00)、15350KHz(22:00~23:00)である。

放送時間、周波数などはしばしば変更されるので、NHK発行の「ラジオ日本」にて確認が必要である。

なお、10~3月の夏時間ではそれぞれ19:00および23:00からの放送となる。

(3) 任国で聴取可能なその他の外国放送

BBC (イギリス)、アンデスの声 (エクアドル)などがある。

9-3 テレビ

(1) テレビ放送局

Canal 9とCanal13の2局があり、いずれもカラー放送である。放送時間は、6:30～24:00頃までである。

(2) テレビ受信

PAL-Nであるため、日本の受像機では受信できない。

その他、屋上アンテナを取り付ければ、アルゼンティンのテレビ放送が受信できる。

また、地域は限定されるが、ケーブルテレビ (CVC) をひけばCNNなどのアメリカ番組のほか、スペイン (TVE)、ブラジル、アルゼンティンなどの番組も見ることができる。ケーブル引き込み料は80,000グラニー、そのほか毎月56,000グラニーのサービス料が必要である。

一部地域でNHKの衛星放送が受信されているが、当地はNHKとの受信契約はなされておらず、ブラジルからの不正購買である。加入勧誘には十分注意する必要がある。

10. 教養、娯楽、趣味、スポーツ

10-1 映画、演劇

(1) 映画館

封切り館の入場料は 12,000 グアラニー、その他は 10,000 グアラニーである。施設の多くは最近改装され、設備は非常に良くなっている。通常、封切り映画にはスペイン語の字幕がついている。

Cine Premier

所在地：Montevideo y Piribebuy

特記事項：封切り館、施設良。

Cine Shopping del Sol

所在地：空港へ行く道筋にあり。

特記事項：封切り館、施設良。

Cine del Mall Excelsior

所在地：Hotel Excelsior 内

Cine Guarana

所在地：Oliva e Independencia Nac.

(2) 劇場

演劇場のほとんどは近代的な建物とはいがたい。定期的な公演などはない。

Teatro Centro Paraguayo-Japones

所在地：Julio Correa y Domingo Portillo

Teatro Municipal

所在地：Pte. Franco y Chile TEL 492-416

Teatro de Las Americas

所在地：Jose Berges c/Brasil

Centro Cultural Guarani

所在地：Oliva e Independencia Nac.

10-2 出版、書籍

(1) 一般事情

官庁関係などの定期刊行物はあるが、概ね書籍の出版は盛んではない。専門書のはほとんどは輸入品である。

(2) 書店

書店	所在地	電話
Libreria Internacional	Estrella 723	491-424
Libreria Campo Via	Palma e/Alberdi	491-144
Libreria Maita	25 de Mayo 211/15	447-898
Libreria El Colegio	Oliva e/Alberdi	445-036
Libreria El Lector	25 de Mayo y Antequera	491-966
Libreria Comuneros	Cerro Cora 289	444-667

日本書籍店は次のとおりである。在庫の種類は限られているが、日本からの取り寄せも可能である。

書店	所在地	電話
Casa Japon	Choferes del Chaco 1788	600-391/663-714
La Japonesita	Chile y Humaita	446-840

出版社は、次のとおりである。

出版社	所在地	電話
Imprenta Artes Graficas Zamphiropulos	Independencia Nac. 640	446-930
Imprenta Comuneros	Rojas Silva 1044	204-042
Imprenta Cromos	L.A. de Herrera 566	493-586
Imprenta Estifer	Av. Fdo. de la Mora 1605	205-339
Imprenta Color	Gral. Diaz 441	444-723

10-3 語学学習

(1) 語学学習施設

学習施設	所在地	電話
Centro Cultural Paraguayo-Japones (英・ス)	Julio Correa y Domingo Portillo	607-276
Centro Cultural Paraguayo Americano (米語)	Av. Espana 494	24-831
Centro Anglo-Paraguayo (英語)	Av. Espana 457	25-525
Centro Cultural Juan de Salazer (スペイン語)	Av. Tacuary 745 y Herrera	49-921

(2) 家庭教師

知人の紹介および学習施設の斡旋などにより可能である。

10-4 文化活動、文化施設

(1) 一般事情

専門家婦人を中心に合唱サークルが活動している。

(2) 日本友好協会などの有無と活動の内容

パ日協会があり、日本からのミッションなどの対応をはじめとして、日パ交流に努めている。

(3) その他の文化活動、文化施設

博物館	所在地	電話
Museo de Historia Natural	Av. Artigas y Av. 1er Pte.	
Museo Indigenista	Av. Artigas y Av. 1er Pte.	
Casa de Independencia	14 de Mayo y Pte. Franco	493-918
Andres Barbero	Espana 217	441-696

その他Museo Militarなどがある。

Museo de Bellas Artes (美術館) …所在地：Mcal. Estigarribia y Iturbe
Jardin Botanico y Zoologico (動物園) …所在地：Artigas y Transchaco

10-5 写真、ビデオ

(1) 写真

市販されているカメラは圧倒的に日本製が多く、その種類も多い。フィルムもフジ、コニカ、コダックとそれぞれ販売店は多く、D P Eも日本同様早朝に出せば夕方には出来上がる。

(2) ビデオセット

販売店は多い。ビデオデッキは東芝、ソニー、ナショナル、フィリップス、サムスン、ゴールドスターなどアメリカ国内、ブラジル、アルゼンチン、韓国などで生産されたものが多い。

価格は次のとおりである。

TV 20 Binorma…300～550 ドル

TV 14 Binorma…250～450 ドル

Video VHS………400～530 ドル

Binorma とは、パラグアイ方式の PAL-N と日本方式の NTSC 方式とも対応可能のものである。ビデオはV H Sが主流でベータはほとんどみられない。

ビデオレンタル店は数多くあり、年会費3万～5万ガラニー、1ヶ月5万ガラニーで10本まで借りられる。通常スペイン語の字幕スーパーがついている。

また、カサ・ハポン、レストランひろしまなどでは日本のビデオ（映画、録画テレビ番組）を貸し出している。料金は1本5,000 ガラニーで1週間貸し出し可能である。遅延料は一日につき500 ガラニーである。

(3) 各種テープ

該当情報なし。

10-6 音楽鑑賞、演奏、民族楽器

(1) 音楽会、コンサート

クラシック・コンサート、グループ・サウンドなどが不定期に劇場で行われる。

新聞、T Vニュースなどで案内が流れる。

(2) コーラス、演奏グループ

グループ制、またはクラブ制で活動している。民族歌謡をテーマに日本や欧米に演奏旅行するグループ（ジョニー、モンテなど）もある。

(3) ピアノなど

市販されているが、レンタルやリースはない。新聞広告などで、中古ピアノが売買されている。運搬、調律師などについては販売店が手配してくれる。

ピアノの家庭教師のレッスン料は1時間10,000～20,000 ガラニー程度である。

ピアノの主な販売店としては次のものがあげられる。

Music Hall S.R.L.

所在地：Palma 565、TEL：46-715

Senza Fine

所在地：Av. R. de Francia 361、TEL：496-058

ヤマハ・クラビノーヴァ、カシオなどの電気ピアノ、キーボードなどは日本と同程度の価格で入手可能である。

(4) CD、レコードなど

レコード店は多いが、種類は限られている。邦楽は数が少ない。クラシック、民族音楽などは豊富にある。テープやレコードからCDに変わりつつある。

音響機器については、当地やシウダ・デル・エステ市などで、日本のメーカーのラジカセ、ステレオ、カラオケ機器が多数販売されており、価格も日本国内と大差ない。Mini Componente が 430~800 ドルである。

(5) 民族楽器

当国の民族楽器で有名なものに、アルパ（パラグアイ・ハープ）がある。家庭教師についている人も多い。アルパは 1 台 700 ドル前後である。

(6) その他の楽器

ギターがもっともポピュラーである。

10-7 手芸、絵画、美術工芸など

(1) 手芸

ニヤンドゥティとアオボイが土産物として有名である。民族手芸の教師もあり、技術習得、手芸用品の調達も可能である。

(2) 絵画、美術工芸

アスンシオン市内には、次のような美術ギャラリーがある。

ギャラリー	所在地	電話
Galeria Retratos	Mcal. Lopez 680 c/Rca. Francesa	22-883
Galeria de Pintura	Gral. Santos c/Espana	
Centro de E. Brasileños	Mcal. Lopez c/Peru	
Artesanos	Cerro Cora c/22 de Setiembre	27-853

10-8 趣味

(1) 園芸

生花類は少ないが、観葉植物（鉢植え）や蘭が盛んである。庭には芝を中心に熱帯の花々が年中咲いている。野菜類をはじめ花の種子、農薬、肥料、園芸用具も多数販売されている。

(2) 釣り

パラグアイ川とパラナ川の大河を持つパラグアイ人のポピュラーな趣味は釣りである。日曜、祭日には自家用車の後ろにボート（Lancha）をつけて、郊外にでかける人も多い。ドラード、スルビなどの大魚（10~30Kg）が釣れるなど醍醐味がある。

魚の種類は多い。釣り用品の店は多く、主に日本製品がおいてある。リールは 5 万~20 万グラニーまで、2 本継ぎサオも 3 万~20 万グラニーと各種揃っている。

主な店は、次のとおりである。

Tele Hogar

所在地：Palma y Colon 、電話：492-760

Emene S.R.L.

所在地：Tte. Farina 1092 y Brasil、電話：205-956

10-9 娯楽、遊戯など

(1) 娯楽、遊戯、ゲーム

カジノ（ルーレット）、競馬（12～1月はナイター）、bingo、スロットマシン、ビリヤード、ボウリングなどがある。

<ルーレット>

Casino del Hotel Yacht y Golf Club

所在地：Lambare、TEL：35-216

<bingo>

Bingo Candileja

所在地：Bruselas 1631

Bingo 5a. Avenida

所在地：Av. Acuna de Figueroa y Tacuary

Bingo Guarani

所在地：Av. Eusebio Ayala y Pte. Rivarola

<ボウリング>

Panorama Bowling Center

所在地：Espana c/Sacramento、TEL：602-591

<競馬場>

Jockey Club del Paraguay Hipodromo

所在地：Ruta Mcal. Estigarribia km 4、TEL：202-743

邦人家庭では、囲碁と麻雀が一般的である。年に数回「全パラグアイ麻雀大会」が高知県人会館で開催される。囲碁は毎日曜日の午後1時からエディフィシオ・クルハイティのEP会議室で開催されている。入会費年間50,000 グアラニー、毎月大会があり賞品も出る。

そのほか、アスンシオン市内の主なレクリエーションおよび娯楽施設は、次のとおりである。

<遊園地>

Super Park

所在地：Av. F. Bogado y Z. Gondra

Beach Park

所在地：Av. Rca. Argentina 508、TEL：633-839(R.A)

<展望台>

Cerro Lambare

所在地：Av. Peron y Cacique Lambare

<ジョギングなどの可能な市内公園>

Parque Caballero

所在地：Brasil c/Artigas、TEL：25-680

Parque Nu Guazu

所在地：Autopista c/Aeropuerto

(2) レジャーランド、娯楽場、遊園地

移動サーカスがある。また、食事をしながら音楽とビン踊り（ボトルダンス）のショーが楽しめる（22:00～24:00）レストランがある。

(3) ディスコ、カラオケ

「(P.6) (2) その他の飲食店」を参照のこと。

10-10 スポーツ

(1) ゴルフ

ゴルフ場は2ヵ所ある。キャディー・フィーは30,000 グァラニーで、プレイヤー1人にキャディー1人がつく。

Asuncion Golf Club

所在地：Jardin Botanico y Zoologico

TEL：291-714

特記事項：永久会員 400 万グァラニー、月会費 25 万グァラニー、ビジター 7 万グァラニーである。

Yacht y Golf Club

所在地：Lambare

TEL：35-216

特記事項：入会金 30 万グァラニー、永久会員 1,500 万グァラニーである。

また、打ち放し場（下記）もある。110発1万グァラニーで楽しむことができる。

Range Golf Center

所在地：Av. Aviadores del Chaco y Av. Madame Linch

そのほか、シウダ・デル・エステ市にもゴルフ場がある。

ゴルフのシーズンは4～9月であるが、早朝や夕方にかけての比較的涼しい時刻であれば1年中楽しむことができる。

ゴルフ用品の調達は当地でも可能であるが、価格的にも、自分に合ったものを持参したほうがよい。

(2) テニス

クラブ制の施設が各地にある。主なものは次のとおりである。

Club Internaciona de Tenis

所在地：Av. Aviadores del Chaco y Av. Madame Linch

TEL：662-213

特記事項：入会金は 100 万グァラニーから。1ヶ月 20,000 グァラニー程度で家族が楽しめる制度もある。スカッシュの施設もある。

Complejo Deportivo Victor Pecci

所在地：Av. Mcal. Lopez y Av. Madame Linch

TEL：605-281

特記事項：1面のレンタル料は1時間 1 万 8,000 グァラニーである。

Asuncion Tenis Club

所在地：Av. Espana 1369

TEL：220-585

(3) 水泳

クラブ制である。

Club Nacional de Regatas El Mbigua

所在地：Banco San Miguel (Rio Paraguay)、TEL：41-081

Deportivo de Puerto Sajonia

所在地：Arsenales y Cap. Aranda-Puerto Sajonia、TEL：81-986

Club Sol de America

所在地：Av. Acuna de Figueroa y Tacuary、TEL：70-712

Las Burbujitas

所在地：25 de Mayo c/Radiooperadores

(4) その他のスポーツ、用具、ウエア

サッカーが盛んで、広場があれば楽しんでいる。サッカー連盟(Liga Paraguay de Futbol)には、Aリーグ10チーム、Bリーグ12チーム、Cリーグ24チームがある。このほか地方にもそれぞれチームが結成されている。55,000人を収容できるサフォニアサッカー場では国際試合もよく行われ、試合のつど、テレビ・ラジオで放送されている。

各種運動器具を揃えたスポーツジムが多数ある。日系人の間ではゲートボール、野球、相撲なども盛んである。

スポーツ用具の調達は可能であり、その種類も多い。ただし、比較的高価であるので持参した方がよい。

(5) スポーツクラブなど

クラブへの加入は、諸外国の人々も自由であるが、入会審査のあるところが多い。

アスンシオン市内の主なスポーツクラブと団体は次のとおりである。

<野球クラブ>

全パラグアイ少年野球連盟（アスンシオン会長：小松啓文）

TEL：550-249

アスンシオン少年野球部

TEL：551-080

<ラグビークラブ>

Asuncion Rugby Club

所在地：Alcantara 660、TEL：293-614

<ゲートボール>

パラグアイ・ゲートボール協会（アスンシオン支部長：成松千之）

所在地：Av. Mcal. Lopez y Rodo、TEL：500-210

特記事項：専用練習コート有り。

<乗馬クラブ>

Club Hipico Paraguayo

所在地：Mariano Roque Alonso、TEL：290-921

<トレーニングジム>

Centro Paraguayo-Japones

所在地 : Julio Correa y Portillo、TEL : 607-276

Panorama Bowling Center

所在地 : Espana c/Sacramento、TEL : 602-591

Musac Mall

所在地 : Ocampos y Bertoni

特記事項 : 会員制

<射撃クラブ>

Musac Mall

所在地 : Ocampos y Bertoni

特記事項 : 会員制

<ボートクラブ>

Club de Regatas Mbigua

所在地 : Bahia de Asuncion

<空手道場>

Gimnasio Kushin-Ryu

所在地 : Manduvira c/Colon、Tel : 491-664

道場主 : 大峰、流派 : 空真流

<柔道教室>

Centro Paraguayo-Japones (協力隊派遣指導員)

所在地 : Julio Correa y Portillo、Tel : 607-276

<合気道教室>

Centro Paraguayo-Japones

所在地 : Julio Correa y Portillo、Tel : 607-276

<相撲クラブ>

全パラグアイ相撲連盟 (会長 : 檜垣嘉三)

所在地 : パラグアイ高知県人会館、Tel : 507-658

10-11 子供の遊び

日本人学校へ通う子供は、言葉の問題などからパラグアイ人の子供と遊ぶことは少ない。週末に友達の家へ泊まりに行ったり、テニススクール、日系人少年野球、サッカークラブに通ったりしている。子供のいる家庭の多くはプール付きの家に住んでいるため、夏はプールでの遊びがほとんどである。

娯楽が少ないことや、子供のみでは行動が制限されることもあり、ファミコンが日本同様普及している。

11. その他のサービス

11-1 金融機関

国立銀行として、Banco Central del Paraguay（国立中央銀行）と Banco Nacional del Fomento（国立勧業銀行）の2行がある。そのほか企業銀行、公社、公団関係銀行も多数あるが、ここ数年、銀行内の不祥事が続いたため、国民からの信用はなく貯蓄率は低い。各支店や営業所は市内至るところにあり、日本の銀行と同じシステムで営業されている。利用に問題はない。

その他、Financieroと呼ばれる金融業者が多数ある。預金利率はインフレ懸念などがあり比較的高率であるが、貸付金回収不能、営業不振などで倒産するところもあり、企業としては体质が弱い。

口座はIDカード（セドラ）を提出し署名登録すれば、その場で開設ができる。ただし、普通・当座とも最低預金残高保証を求められる。一定の残高以下になると月末に手数料を徴収される制度であり、必ず残高の確認が必要である。

口座閉鎖は所定の書類に必要事項を記入し、未使用小切手帳を返納すれば完了である。銀行によって手続きが異なるところもあるので、窓口にてよく相談すること。

公金口座の開設は、JICA事務所より口上書を銀行宛に提出し、前述の最低預金残高保証制度の免除を受けている。開設・閉鎖は前述と同様に行う。

11-2 コンピュータ

国際的に出回っているメーカーのコンピュータおよびその周辺機器、ソフトウェアは英語・スペイン語とも調達可能である。日本語版はない。

修理技術は著しく向上しており、信頼度は高い。

IBM World Trade Computer

所在地：Pte. Franco Ayolas 9 Piso、TEL：495-297

Corporacion Technologia S.R.L

TEL：490-076

Apple Di Mac

所在地：Mcal. Lopez 178/Yegros、TEL：443-905

ESCA

所在地：EE UU 961-cc 1135、TEL：497-849

11-3 美容院・理髪店

美容院、理髪店は多いが、設備や技術などを考えると利用できる店は限られてくる。

アスンシオン市内の日系美容院、理髪店は次のとおりである。料金は、シャンプー、カット、パーマで6万～10万グラニー程度である。美容院では男性の調髪も行う。

美容院、理髪店はホテルの中や市内に多く見かける。日本のように目立つ看板は出ていないので探す時は注意を要する。最初は知人に適当な店を紹介してもらうとよい。

ラ・ハボネシータ

所在地：25 de Mayo c/J.F. Kennedy、TEL：212-083（担当：田中）

ラ・ハボネサ

所在地：Eusebio Ayala 1106 y 22 de Setiembre、TEL：202-647（担当：川添）

ベヌス美容院

所在地：Gaudioso Nunez 1293 c/Tte. Farina、TEL：212-256（担当：松浦）
すずらん美容院

所在地：Lomas Valentinias y Pai Perez、TEL：207-364（担当：高木）
おゆき

所在地：Choferes del Chaco c/Speratti（担当：山脇）

料金は調髪のみで8,000～15,000 グアラニー程度である。洗髪、染髪、髭剃りは、別料金であるので予め申し出ておくとよい。

日系人以外の理髪店では、爪切り、マニキュア、ペテキュアの他、サウナ、マッサージのサービスもある。それぞれ別料金であり注意が必要である。サービスは良い。

12. 観光

12-1 地方旅行上の留意点

治安は比較的よいとされている。しかしながら、観光客の増加や不景気などでストリート・チルドレンやキッズ・ギャングなどが増えており、用心にこしたことはない。

自動車強盗や災害などに遭遇した場合の、連絡や救助を考慮して、地方旅行では単独行動は避け、なるべく多くの人と行動するのが望ましい。

12-2 主要観光地・保養地ガイド

アスンシオン市内の観光は、次のとおりである。詳しくは「(P.34) 10-4 その他の文化活動、文化施設」を参照のこと。

<国立美術館> (住所: Mcal. Estigarribia y Iturbe)

18世紀頃から Juan Silvano Godoy によって蒐集された絵画を国が買い上げ、一般に公開されるようになった。

<独立の家博物館> (住所: 14 de Mayo y Pte. Franco)

1772年に建てられた家を保存しており、なかには当時の高官が使用していた生活用品などが陳列してある。

<動植物園>

市内から約 6Km のところにあり、自然植物園のなかに動物園がある。乗馬クラブ、ゴルフクラブも併設されている。

<自然博物館>

動植物園の中にある、動物の剥製、人間のミイラなどが展示されている。ただし、保存状態は極めて悪い。

<マカ族の村>

市内から約 20 キロメートル、Puente Remanso の手前を右に入ったところにあり、現在約 800 人のマカ族が国の保護を受けながら生活している。入村料（見学料）が必要であるが一定料金ではなく、その都度交渉が必要である。写真撮影も 1 回 1 回、断って撮影すること。これも有料である。

その他市内にはカジノもあり、ブラジル、アルゼンティンからの観光客でにぎわっている。

アスンシオン近郊およびその他主要都市については次のとおりである。

<イパカライ湖>

アスンシオンから約 50Km のところにあり、長さ 24Km、幅 5~6Km、水深平均 3m の大きな湖である。アスンシオン市民の避暑地として、モーター・ボート、ヨット、水上スキーなどの行楽客でにぎわう。カジノもある。ただし、近年水質の汚染が目立ち、夏には悪臭がすることもある。

<ミナスクエの製鉄所跡>

ラ・コルメナ移住地の近くにあり、1844~62 年まで大統領に就任していた、カルロス・アントニオ・ロペスが造った南米で最初の製鉄所の跡である。清流が流れ、アスンシオン市民のキャンプ場としても賑う。

<イタグア>

アスンシオンから国道2号線沿いに30Kmのところにあり、ニャンドゥティの産地として有名である。

主要観光地・保養地のホテルは、次のとおりである。

<イパカリイ湖>

HOTEL SAN BERNARDINO

所在地：Ciudad San Bernardino、Tel : 445-994

備考：プール、テニスコート、カジノ、乗馬施設あり。

<シウダ・デル・エステ市>

HOTEL CASINO ACARAY

所在地：Yegros 615, Ciudad del Este 、Tel : 061-2555

備考：プール、カジノあり。

12-3 旅行

(1) 自動車

鉄道網が整備されていないため、国内の旅行は自動車によるのが一般的である。

ガソリンスタンドは各所にあるが、日曜祭日は販売していないスタンドもあるので注意を要する。1リットル当たりの価格は、ディーゼルが約680 グアラニー、レギュラー約1,200 グアラニー、スーパー約1,380 グアラニー、ハイオク約1,450 グアラニー、アルコール燃料が約1,000 グアラニーである。最近の燃料の値上がりは著しい。

冬期にはガソリンスタンドに長蛇の車の列ができ、アルコール燃料が品切れになることもある。

(2) バス

主要都市への長距離バスはトイレ、冷暖房装置を備えており、快適な旅行ができる。深夜運行のバスには寝台付きのものもある。急行バス料金（片道）は、エンカルナシオン市まで23,000 グアラニー、イグアス市まで22,500 グアラニーである。

主なバス会社は次のとおりである。

N.S. de la Asuncion

所在地：Mcal. Estigarribia y Antequera、TEL : 92-274

La Encarnacion

所在地：Pte. Eligio Ayala y Paraguari、TEL : 493-496

Rapido Yguazu

所在地：Pte. Eligio Ayala y Antequera、TEL : 444-244

バスターミナル

所在地：Av. Fdo. de la Mora y Rca. Argentina、TEL : 51-732

(3) 鉄道

1869年に建設された鉄道があるが、現在は通勤用に1日2往復でイパカリイ市～アスンシオン市（約40Km）間を走っているのみである。乗り心地の悪いことと、スピードが遅いことで、旅行への利用はすすめられない。

(4) 航空機

TAM(Transporte Aereo Mercosur)によって、ペドロ・ファン・カバジェロ市など道路事情の悪い主要都市へ運航されている。また、セスナ機の路線も開通した。

航空券は下記の航空会社に申し込む。

TAM……TEL : 495-261

空港連絡所……Tel : 215-072/3、Fax : 215-111

12-4 旅行代理店

国内観光の日系旅行代理店は、次のとおりである。

Inter Pacific (担当者：中野)

所在地：Yegros 974 c/Tte. Farina,

TEL : 443-730、FAX : 448-403

NIPPA TRAVEL (担当者：荒横)

所在地：Lapacha 373 c/Carios

TEL : 550-157、FAX : 550-157

Agyr 旅行店 (担当者：加藤)

所在地：Azara 188/192

TEL : 490-020、FAX : 441-343

Nippon Tour (担当者：原山)

所在地：Palma 536 Ed. Mauricio Libstel "B"

TEL : 447-571、FAX : 447-135

Travel Topia (担当者：高倉)

所在地：Choferes del Chaco 1772

TEL : 600-391、FAX : 604-924

夏休み、冬休みの観光シーズンには、海外の主要観光地へのグループ旅行案内が各旅行会社から案内される。

12-5 ホテルなど宿泊施設の手配

直接電話で申し込むとよい。受けた人の名前を確認し記録しておくのが賢明である。またFAXによる予約申し込みも有効であるが、その場合でも電話による確認は必要である。

13. 治安、緊急時の心得

13-1 暴動、クーデターなど

(1) 緊急時の連絡

JICA職員、専門家、協力隊員、シニア海外ボランティア、日系社会（青年・シニア）ボランティアはそれぞれ緊急連絡網を有している。また、遠隔地に勤務するJICA関係者には、無線機を貸与して緊急事態に対処している。

日本人学校関係者、当地日系幼稚園関係者もそれぞれ独自の緊急連絡網を有しております、緊急時にはこれにしたがうことになる。

13-2 強盗、盜難

(1) 一般的治安状況など

パラグアイ人は比較的温順であり、凶悪犯罪は少ない。しかし空き巣、居直り強盗、置き引き、車上盗などは存在する。中でも一番恐ろしいのは、酔っぱらいなどの走行車両からの無差別な発砲行為である。

登録するだけで比較的容易に銃器が持てること、隣国ブラジル、アルゼンチンなどの経済不況の影響で貧富の差がますます開いている状況などから、凶悪事件が発生するおそれは十分ある。

特にブラジルと国境を接している地域での治安の悪化は著しい。

(2) 防犯対策

番犬、シャッター、鉄格子、二重ロックなどが一般的である。呼び鈴が鳴った時は必ず覗き窓（ドアスコープ）、防犯窓などから来訪者を確認してから扉の錠を開けること。一戸建て家屋ではガードマンの雇用、警報装置などを備えているところが少なくない。

中南米諸国の中では比較的治安がよいことは事実であるが、「自分の身は自分で守る」という心構えは必要である。

(3) 被害時の心得

万が一被害に遭った時は、先ず最寄りの警察へ知らせること。次にJICA、大使館に連絡をとり、事後処理の方法につき指示を受けるのがよい。怪我などで自らの通報が不可能な場合は、通行人に「救急連絡カード」（連絡先、氏名、生年月日、血液型、アレルギーの有無（アレルゲン名）、身分証明書番号などの他、「連絡・通報」もしくは、「このカードを拾って届けてくれたら謝礼を支払う」旨を記載してある。）を示して援助を求めるといい。

13-3 火災、風水害、地震

(1) 一般的災害発生状況など

火災は非常に少ない。建築材料として主にレンガが使われていることから、例え発火しても大事には至らない。ただし、最近の建造物には新建材が使用されていることから、火災による有毒ガスの発生で死者を出すケースがある。

自然災害で一番大きいのは風水害である。雨水排水施設が完備されていないため、道路が冠水して車がエンストで動かなくなったり、ときには濁流に流されて、大きな事故になることがある。しかし、降雨後数時間経てば、水は退き通常の状態に戻る。

また、春から夏にかけてはトルメンタ（暴風雨）がしばしば発生して、樹木を倒す

ほどの暴風が吹き荒れる。この時は車などの走行は危険である。また、車の窓ガラスを破碎するほどの、握りこぶし大の雹が降ることもある。

地震については、地形上、また地質上から心配する必要はない。

(2) 防災対策

火災は、各家庭内の電気配線のショートによることが多い。古い家屋に入居する場合は、配線の状態に十分気を付ける必要がある。

(3) 被災時の心得

アスンシオン市には、5階以上（日本の7～8階に相当）に届くはしご車がないため、高層アパートの火災は非常に危険である。したがって、2～5階に入居することが望ましい。

14. 出入国手続および帰国手続

14-1 入国時

(1) 空港施設概要

他国の国際空港と同様である。

(2) 入国手続書類

E/D カードの提出のみで、イエローカード（検疫証明書）の提示、外貨持込み額の申告などは必要ない。

(3) 入国審査

JICA パラグアイ事務所職員が入国手続きに立ち会うので、特に問題はない。

(4) 税関検査

通関は入国時携行荷物につき検査がある。覚醒剤および一部の動植物については輸入が禁止されている。国産品と競合する製品については、数量制限が課されている。日本から赴任の場合は、事前に持ち込み荷物の個数と内容を申告しておけば引き取りに問題はない。

(5) 空港内での留意点

身の回り品には十分気をつけること。置き引き、スリなどが横行しており、ハンドバッグ、アタッシュケース、ポシェット、ウエストバッグなどは、特に狙われ易いので手から離さないこと。

ポーターへのチップは、荷物 1 個につき 1 ドル、または 2,000 グァラニーが協定相場である。

(6) 空港からの主な交通手段

迎えのない場合はタクシーを利用する。空港にはグレーの車体のタクシーが、常時 10~15 台待機しており、市内まで約 50,000 グァラニーで行く。

空港ゲートから市内バスが出ており、市内中心部まで 650 グァラニーである。ただし、極端に空いていたり、混んでいる場合は避けること。スリや強盗が乗り合わせていることが間々あり、Hold Up の被害を受ける（こういった場合バスの運転手は、関わり合いを恐れて一切見て見ぬ振りをする）。

(7) その他の留意点

空港内に両替所があるが、市内の両替商に比べると多少率が悪い。空港内では必要最小限の額だけを両替するとよい。

市内の主な両替商は次のとおりである。

Cambios Chaco

所在地 : Alberdi 217、Tel : 445-315

Tupi Cambios

所在地 : 14 de Mayo 340 c/Palma、Tel : 445-355

Tayi Cambios

所在地 : Palma 566、Tel : 497-841

14-2 出国時

(1) 出国時の概要

シリビオ・ペティロシ空港（アスンシオン国際空港）には、国内便発着（TAM）もあるので発着口を間違えないこと。

(2) 出国手続上の留意点

ブラジルを経由する場合、公用旅券所持者はトランジットであっても、万一のトラブルに備え、ビザを取得しておくこと。

出国時には、空港使用料および出国税合わせて 18 ドル、または相当額の当地通貨が必要である。

荷物の持込制限は、リオ・デ・ジャネイロまでは 1 人 20Kg まで、リオ・デ・ジャネイロ～成田間は、1 人 2 個までである。荷物 1 個の大きさは縦、横、高さの合計が 158cm 以内でなければならない。アナカン制度はない。

14-3 帰国手続

(1) 帰国時に必要な事務手続

帰国に際し、パラグアイ政府より発給を受けた身分証明書（セドラ）、免税自家用車のナンバープレート（MOE Chapa）などは JICA 事務所を通じて返還すること。

帰路変更は事前に JICA の承認が必要である。特にパスポートに記載のない国を経由する場合には、パスポートの切り替えなどの手続きが必要になるため事前に担当者とよく相談しておくこと。

(2) 車の処分

免税で取得した車は、免税許可取得の 1 年後から免税売却が可能である。任期 2 年の専門家は任期満了まで保持しなくてはならない。専門家は、任期満了 2 ヶ月前に車検書類を付して免税売却許可を申請する。免税売却許可がおりなかったり、帰国までに間に合わなかった場合は、委任状を作成し売却を委託する手続きが必要となる。

(3) 家財道具の処分

一般的に知人や後任者に譲るケースが多い。新聞広告に出す方法もある。

中古家具の取引業者は次のとおりである。

M&N サービス（株）（担当者：宮崎又は南場）

TEL：291-539/500-107

Bonbyx S.R.L.

TEL：290-918

小松八千代

TEL：550-249

(4) 住宅の明け渡し

通常、中途解約する場合は 1 ヶ月以上前に文書で通告する。保証金の返還は契約解除から約 1 ヶ月後になる。電話、電気、水道料代などが精算されたあとに払い戻されるが、家屋や部屋のキズにより減額、またはゼロになることもある。入居前に家屋周辺、部屋の内部、備品のキズは記帳し、借り主、貸し主双方で文書にしておくとよい。

(5) 外貨持出し規制

該当情報なし。

15. 私財の輸送、引き取り、購入

15-1 家財道具

(1) 輸送業者

国内での家財道具、引っ越し荷物の輸送業者は新聞広告などで調べ、事前に輸送費の交渉をすること。アスンシオン市内では2トントラックで50万~70万グラニーニである。

日系の引っ越し業者は次のものがある。

M&Nサービス（株）（担当者：宮崎又は南場）

Tel : 291-539/500-107

(2) 輸入手続

海送は盗難が多いため、日本の保険会社は家財道具類への保険を引き受けない。実質的に輸入は困難である。敢えて輸送をするのであれば、経費はかかるが空送が良い。

通常、輸入手手続きに必要な書類はパッキングリストと船荷証券（B/L、またはAir Waybill）である。日本からの所要日数は約90日間（空送は1週間以内）である。

(3) 輸入荷物の受取り港

該当情報なし。

(4) 家財道具の購入

レンタハウスは大抵家具付であるので、特に購入する必要はない。気に入らない家具は、家主と相談して引き取って貰うか交換して貰うとよい。

15-2 自動車

(1) 一般状況

輸入規制はない。ただし、1990年製造以前の車両は輸入禁止である。

もっとも多く走っているのは、ブラジル製フォルクスワーゲンであり、同フォード、フィアット、シボレーも多い。また、アルゼンティン製のプジョーも走っている。更に近年、迂回輸入されている日本の中古車（ガソリン車）が走っていることがある。

日本製新車は、性能、アフターケアとも問題がないので人気が高い。その他、メルセデスベンツ、BMW、アルファ・ロメオなどヨーロッパ製の高級車も市内で多くみうけられる。

ブラジル製の中古は、盗難車の転売が多いので、購入時に車検証（名義人と所有者との関係）を必ず確認する必要がある。

(2) 輸入手続

技術協力協定により派遣される専門家およびJICA職員は、免税により車両1台取得が可能である。輸入契約をメーカー代理店と取り交わした後、輸入手手続き書類（商業インボイス、領事インボイスおよびB/L）を大使館に提出し、免税輸入フォーム（大使館所有）に記入署名（パスポートと同じ署名）する。大使館はこの書類を外務省に提出し、外務省より大蔵省に免税輸入許可取得申請が行われ（約1ヶ月）、任意の通関業者に委託し手続きを行ってもらう。これらに通常1~2ヶ月を要する。

自動車取得後に、Mision Oficial Extranjera (MOE) のナンバープレート取得の手続きを行う。なお、同プレート取得には車両保険証のコピー、Decreto Certificado de Nacionalizacion を必要とする。通関費用は輸入総額の2~4%である。

(3) 任国での購入

自動車の販売店と 1997 年 10 月 1 日現在の価格は、次のとおりである。

<TOYOTOSHI S.A. (日系人営業担当者：豊歳マリオ)>.....TEL: 603-321~6

Toyota Corolla.....2,000cc Diesel.....20,400 ドル(CIF 価格)

Toyota Corona2,000cc Diesel.....26,510 ドル(CIF 価格)

Toyota Camry.....2,400cc Gasolina.....31,000 ドル(CIF 価格)

Toyota Paradol.....3,000cc Diesel(AT)....40,360 ドル

Toyota Land Cruiser4,200cc55,590 ドル(CIF 価格)

<PAMOSA>.....TEL: 662-052

Nissan Bluebird.....2,000cc ガソリン.....18,000 ドル(CIF 価格)

<INSA S.A. (日系人営業担当者：栗田)>.....TEL: 605-919

Charade..... G102F.....13,680 ドル(CIF 価格)

市販価格は前述の CIF 価格の 3 ~ 4 割増しである。日本車の中古は 7,000 ドル以上であり、比較的割高である。しかしアルゼンティン、ブラジル経由で輸入された中古車（主にガソリン車）は 3,000 ドルからある。

(4) 自動車登録

直接、本人が輸入する場合は、税関が発行する通関証明書 (Certificado de Nacionalizacion de Autovehiculos) を、そうでない場合は売買契約書を公正証書として公証人に登記を代行してもらう。公証人手数料は約 100 万ガラニーである。

(5) 免許証取得

厚生省で血液検査（証明するものがあればその写しでよい）と視聴覚検査を受け、外務省発給の ID カード（セドラ）と日本からの国際免許証を持って市役所の交通局で申請を行う。半日程度で当地の免許証に切り替えることができる。国際免許証を持っている人はこの手続きに加え市役所の交通局で実地試験を受けなければならない。

(6) 保険、税金

強制保険の制度はない。任意の自動車保険に加入することとなる。

交通事故が多いため保険料は割高である。保険金および保険料は、車両価格、年型などによって異なる。下記は 1996 年型、ダイハツ 4 WD ロッキーの場合である。

保険料（1 年間）1,240,000 ガラニー

保険金受取額（死亡）（1 人）.....5,200,000 ガラニー

（傷害）.....3,400,000 ガラニー

（火災）.....24,000,000 ガラニー

（盗難）.....24,000,000 ガラニー

保険会社は次のとおりである。

La Rural del Paraguay (日系)TEL: 491-917、Fax: 441-592

Grupo General de Seguro.....TEL: 497-897~9、Fax: 449-259

人身事故の補償金額はかなり高額となっており、前述の保険金では支払い切れないのが現実である。支払い額が上記の 4 ~ 5 倍程度になるよう加入することが望ましい。

16. 社交

16-1 風俗習慣

亜熱帯性気候のため朝は早く、午前6時30分頃から仕事を始め、官庁や銀行などは12時までの半日勤務のところが多い。

一日営業の民間企業や一般商店は11:00～12:00頃で一旦仕事を終え、14:00～15:00頃までシエスタ（昼寝）をする習慣がある。午後は15:00頃～19:00頃まで働く。

国民的な習慣にマテ茶があり、これはジエルバと呼ばれる喬木の葉と小枝を焚き火で燻しながら乾燥させて、千切りにしたものである。グアンパという牛の角で作った容器にマテ茶を入れ、それにボンビリヤという先端に濾過孔の付いたキセル状の細い金属管を入れて、熱湯を注いで飲む。また、大まかに碎いた薬草を入れ、冷水で飲むものを「テレレ」という。

マテ茶を回し飲みながら来客をもてなすのが一般的な風習であり、回された人は前の人があつた吸口を拭いたりしないで飲むことが礼儀であり、これにより親近感を培う。

16-2 パーティーでの留意点

夫婦で招待されることが一般的であるが、本人のみの場合も多々ある。

結婚式の披露宴はごく身内の者で行うのが慣例である。結婚式に招待された人は教会での式に参加するだけである。日系人の場合は日本と同様に披露宴まで含む場合が多い。

巴拉グアイ人の誕生会、結婚式などには、小さな日本製品をプレゼントすると喜ばれるので、用意して置くと便利である。

冠婚葬祭にお金を包む習慣はないが、日系社会においてはこの習慣が残っており、祝儀・不祝儀袋を持参して来ると便利である。

16-3 来客時の留意点

通常、来客を玄関にて握手のうえ居間に招き入れる。親密な関係にある場合は握手のあと、男性はお互いに抱き合い、親愛の情を込めて後肩を互いに軽くたたき合い、女性は左右交互に頬と頬を合わせあうことにより、親愛の情を示し合う。

はじめて訪れる客（特に夫婦の場合）には支障のない限り自宅の各部屋などを案内して見て貰うのが慣例となっている。

16-4 訪問時の留意点

12:00～15:00までは昼食を摂り昼寝をする習慣があるので、特に予約を取り付けてある場合を除いては、この時間帯には他家を訪問しないことが慣例となっている。電話も同様であり、注意が必要である。

当国は、服装により相手を評価する傾向が強いので、訪問先の体面にかかるような服装は避けるべきである。

16-5 禁止されている言動

思想の自由は認められているが、長年反共主義が続いたため、共産思想家に対する一般人の反感は根強く残っている。さらに古くから激しく対立している政党もあるため、よく理解できないうちは、政治の話題には関わらない方が賢明である。

宗教の自由は認められているが、過激な布教を行っていた団体が取り締まりを受けた例はいくつかある。

17. 任国官公庁

執務時間は、原則 7:00~13:00 である。省庁の部署により多少の違いがあるので、訪問の際は事前に確認した方がよい。

官公庁	所在地	電話
大統領府 (Presidencia dela Republica)	Benjamin Constante Esq. Ayolas y O'Leary	443-988 444-284
副大統領府 (Vice Presidencia dela Republica)	Gral. Diaz y Alberdi	446-021
内務省 (Ministerio del Interior)	Chile y Manduvira	493-756
文部省 (Ministerio de Educacion y Culto)	Chile Esq. Humaita y Piribebuy	449-035
外務省(Ministerio de Relaciones Exteriores)	J.E. O'Leary y Pte. Franco	444-329
商工省 (Ministerio de Industria y Comercio)	Av. Espana 477	449-035
農牧省 (Ministerio de Agricultura y Ganaderia)	Pte. Franco 479	491-192 441-036
大蔵省 (Ministerio de Hacienda)	Chile Esq. Palma	444-451~4
司法労働省 (Ministerio de Justicia y Trabajo)	Av. R. de Francia y Estados Unidos	496-711
公共事業通信省 (Ministerio de Obras Publicas y Comunicaciones)	Oliva y Alberdi	445-410
国防省 (Ministerio de Defensa Nacional)	Av. Mcal. Lopez y Vice Pte. Sanchez	204-771~6
厚生省 (Ministerio de Salud Publica y Bienestar Social)	Av. Pettirossi y Brasil	204-601~5
統合省 (Ministerio de Integracion)	Sgto. Marecos y Pablo4.	609-045~6

18. 在外日本関係機関など

在パラグアイ日本国大使館

住所：Av. Mcal. Lopez 2364, Asunson

電話：604-616~9、FAX：606-901

執務時間：4～10月は 8:00～12:00、15:00～17:30、11～3月は 7:30～12:30

特記事項：訪問時はネクタイ着用のこと。

在パラグアイ日本国大使館エンカルナシオン駐在官出張所

住所：Carlos Antonio Lopez 1200, Encarnacion.

電話：202287～8、FAX：205130

執務時間：4～10月は 7:30～12:00、15:00～17:00、11～3月は 7:00～12:00、

15:00～17:00

JICA パラグアイ事務所

住所：Pte. Franco y Ayolas, Ed. Ayfra 11F

電話：491-154～7、FAX：448-152/494-800

執務時間：3～11月は 8:00～12:00、14:00～17:00、12～2月は 8:00～12:30、

ただし、午後は交替勤務である。

特記事項：冬期はネクタイ着用、夏期は略装可

JICA エンカルナシオン支所

住所：Pacu-cua Encarnacion

電話：071-202268/203687、FAX：071-202887

執務時間：7:30～12:00、15:00～17:30

特記事項：冬期はネクタイ着用

パラグアイ農業総合試験場(CETAPAR)

住所：Colonia Yguazu Ruta 7, km 45 Dept. de Alto Parana

電話：0632-20210/20246、FAX：0632-20244

執務時間：7:30～12:00、15:30～17:00

ピラポ診療所

住所：Colonia Pirapo Dept. de Itapua

電話：0768-223

執務時間：8:00～12:00、15:00～17:30

ラパス診療所

住所：Colonia La Paz Dept. de Itapua

電話：0763-20009

執務時間：8:00～12:00、15:00～17:30

イグアス診療所

住所：Colonia Yguazu km 41, Dept. Alto Parana

電話：0632-20242

執務時間：7:30～12:00、15:00～17:30

19. 地方都市

該当情報なし。

1. 食生活

1-1 食料

(1) 一般事情

スーパー・マーケットが数軒あるが、食料品の種類は少ない。日本人の経営する食料品店では、豊富とは言えないが野菜や海産物、和食用食材を求めることができる。

(2) 主な食料の出回り状況

<米・パンなどの主食品>

日本人移住地で生産されている日本米が日本人経営の食料品店および農協出張所(電話:202250)などで常時販売されている。比較的おいしく、価格も1キログラム2,900~3,300 グアラニーと安い。

パンはどの食料品店でも求めることができるが、種類は少ない。うどん、そうめん、そば、ラーメンなどの乾めんは大半がブラジルからの輸入品であり、主に日本人経営の食料品店で求めることができる。

<畜産品>

牛肉は供給が豊富で価格も安い。味は悪くはないが少々硬い。豚肉は限られた肉店にしか置いてないが常に入手できる。鶏肉はどの店にもあるがほとんどが冷凍品である。ソーセージ、ハム類も数種類ある。牛乳、バター、チーズ、ヨーグルトなどの乳製品も常に揃っている。ブラジル製やアルゼンティン製は国産よりも割高であるが、種類も多く品質はよい。購入時は必ず鮮度を確かめること。また、牛乳はスーパー・マーケットなどで売られているパック入りのものはそのまま飲めるが、宅配される牛乳は必ず煮沸すること。

<海産物>

内陸国そのため、海産物の供給はきわめて乏しい。一部の日本人経営の食料品店にはイワシ、タイ、イカ、エビ、アジなどの冷凍物がある他、時折り首都から冷凍車で売りに来る。生のマグロがブラジル又はアルゼンティンより輸入されることもある。

これらの生鮮海産物は常にあるとは限らないので、店に問い合わせたほうがよい。のり、昆布、わかめなどの乾物類は、ブラジル、韓国または日本よりとり寄せられているが、種類、量ともに豊富とはいえない。また、魚介類の輸入缶詰は多種類あるが、価格は高価である。

<野菜、果物類>

当地には野菜をたべる習慣があまりないため、スーパー・マーケットなどで入手できる種類は限られている。常時売られているものとして、じやがいも、タマネギ、にんじん、トマト、レタスなどがある。日本人経営の食料品店には、ネギ、白菜、大根、キャベツ、ナス、さといも、もやし、ほうれんそう、かぼちゃ、春菊、ゴボウ、タケノコなどが売られている。これらの野菜はその季節にしか出回らない。

果物は、リンゴ(アルゼンティン産)、かんきつ類、バナナ、メロン、アボカド、パイナップル、ブドウ、柿、パパイヤ、マンゴー、スイカなどがその季節に応じて出回る。形や大きさは不揃いではあるが原種の持つ素朴な味わいがあり、価格も安い。

<調味料および日本食料品>

洋食用の調味料はスーパー・マーケットなどで販売されている。日本食に欠かせないみそ、しょうゆ、だしの素、ごま油、わさび、からしなどは日本人経営の食料品店で売られている。また、納豆、豆腐、油揚、ちくわ、こんにゃく、漬物、梅干しなどは日本人移住者によって造られている。価格は極めて安く、手造りの味でおいしい。

お茶、椎茸、梅干し、海苔の佃煮、けずりぶし、インスタントカレー、お茶づけなど、日本食材は年々増えてきているが、まだ種類も少なく常に在庫があるとは限らない。また、このような乾物類はブラジル、韓国、台湾や日本からの輸入品である。

<飲料>

酒類は各国産のビール、スコッチウイスキー、各国産のワインなど種類、数量とも豊富である。

ミネラル・ウォーターは店頭販売のほか、配達もあり容易に入手できる。なお、水道水は飲用することはできないので要注意である。

(3) 食料の入手

次のような日本人経営の食料品店がある。

Despensa Kiyomi

TEL : 204318

Despensa Rosa

TEL : 202616

1-2 食器、調理器具など

(1) 食器、調理器具などの入手

洋食器は各種輸入品が揃っている。和食器は、ブラジル製の茶わん、おわん、箸、湯飲み、急須、どんぶり、小皿などが売られている。ただし種類は少なく、常に在庫があるとは限らない。

調理器具もひとつおりのものはある。

冷蔵庫、ガスレンジ、電子レンジ、トースター、ミキサーなどの台所電気製品はブラジル製やアルゼンティン製が多く、日本製はわずかである。

(2) 日本から持参した方がよい食器、調理器具など

特にパラグアイ人などを家庭に招待する機会が多い場合は和食器などの持参を勧める。日本料理独特の器具、たとえば、和包丁、蒸し器、簡易漬物器、焼き魚用の網、すし用品などは輸入数が少ないので、日本から持参すると便利である。

1-3 外食

(1) 飲食店

主にアルゼンティンからの客を対象にした、大型(300人収容)の台湾人経営の中華風チュラスケリア(焼き肉屋)が盛況である。もっとも多いのは焼き肉(アサード)店で、炭で焼いた牛肉、豚肉、鶏肉、ソーセージ類マンジョカ、サラダが主なメニューである。そのほか、ブラジル式チュラスケリア、中華風チュラスケリア、中華料理店などがある。なお、日本料理店は目下新築中である。

邦人がよく利用するレストランは、ノボテル(ホテル) レストラン(洋食)、チュラスケリア・アクアレラ(ブラジル式焼き肉店)、レストラン・パラナ(洋食)、レ

ストラン・ルビー本店（中華）、チュラスケリア・ルビー3（中華風焼き肉店）などである。

ほとんどのレストランが年中無休に近い営業を行っている。アルゼンティン（1ドル＝1ペソ）から比べて半値近い価格のため、同国からの客が大多数を占める。チップは通常、支払い金額の5%程度である。

(2) その他の飲食店

国際橋（San Roque Gonzalez de Santa Cruz 橋）を渡り、隣国アルゼンティンのボサーダス市へ行くと、La Ventana（パスタを中心としたイタリア料理）、La Rueda（焼き肉）、La Querencia（焼き肉）などのレストランやカフェテリアがある。

2. 衣料

2-1 衣料

(1) 一般事情

全般的に既製服よりもイージーオーダーに頼らざるを得ない。年々既製服の品揃えは豊富になってきてはいるが若者向きが大半で、日本と比べるとはるかに少ない。

また、邦人の体形や好みに合うものが少なく、必要に応じて希望の品を求めるることは非常に難しい。

生地店は多く品揃えも比較的豊富である。国産、ブラジル製のほか、ヨーロッパ製、アメリカ製、日本製などの良質な生地も売られており、求めやすい価格である。

韓国人経営の衣類店の急増に伴い、韓国製の衣類が多く出回っている。スポーツシャツ、コットンパンツなど日常の衣料品は入手しやすくなっている。

靴、サンダルなどはほとんどが国産品である。女性用は比較的豊富に揃っているが、男性用や子供用はそれほど多くない。

(2) 日本から持参した方がよい衣料

冬期は6~8月と短いとはいえ、氷点下になる日もあり、寒さは意外と厳しい。したがって充分な冬支度が必要である。また1日の気温差が激しいので、夕方から夜にかかる外出時用に軽くはおるものが必要となる。

ワイシャツ、下着、ねまき、靴下なども当地で求められるが、良質なものはない。

夏服や下着類は洗濯の回数が多く、消耗しやすいので、多めに用意した方がよい。

(3) 任国で調達した方がよい衣料

該当情報なし。

(4) その他の留意点

特に女性は、防虫・防犯の面からも外出時はスラックス中心の服装が望ましい。

また、日射しが強烈であることを念頭におくこと。

2-2 礼装

(1) パーティー

公式パーティーをはじめ、お茶会、誕生日パーティーなどに招かれる機会が多く、その場にふさわしい服装が望まれる。公式パーティーでの服装は男性は略礼式のスーツ、女性はフォーマルなワンピースが主である。ロングドレスや和服は必要ない。

(2) 式典

該当情報なし。

(3) 冠婚葬祭

該当情報なし。

(4) その他の留意点

日系社会での諸行事（スポーツ、冠婚葬祭、記念写真）が多い。

冠婚葬祭や記念行事を除けば略礼式は不要である。

2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

(1) 洗濯

日本人経営のクリーニング店（Tintoreria Tokyo TEL: 203885）の他、多数の店（ドライ含む）がある。

普段着などの洗濯は家政婦／夫などに任せてもよい。洗濯機やアイロンなどは入手可能なので、できるものは家庭で洗濯した方がよい。なお、外に洗濯物を干すと、洗濯物に刺しバエが卵を生み付ける。着用後体温で卵がふ化することなどがあるので下着類には必ずアイロンがけをすること。

(2) 仕立て、修繕

既製服が少なく仕立店が多い。仕立代は安いが、手のこんだものは望めない。

(3) 保管

該当情報なし。

3. 住宅

3-1 住宅事情

(1) 一般事情

当地は都市計画が進められていないため混沌としている。おおむね2本の通りに商店が集まり、その周囲に住宅街が形成されている。住宅はレンガづくりの一戸建てを中心であり、夏の暑さに対処した造りのものが多い。また、冬の寒さも意外と厳しいため薪用暖炉を備えた家屋が多い。

家族同伴の邦人長期滞在者は、おおむね3LDKに書斎、使用人部屋のついた一戸建ての家を借りている。バス、トイレは2つ以上あり、シャワーが主である。最近は洋式バスタブを設置した家が増えてきており、大型電気温水器により給湯できるようになっている。

3-2 ホテル事情

超近代的ホテルはないが、地方都市型ホテルは数軒ある。料金は比較的安価であるが、利用者が満足しうるサービスがなされているとは言い難い。

南米の夏季休暇時期にはブラジル、アルゼンティンなどからの旅行者のため、全ホテルが満杯になることがある。この時期には早めの予約が必要である。

1996年11月現在の主要ホテルの既況は次のとおりである。単位はグラニードである。

Novotel (ブラジル系)

住所: Ruta 1, km 361, Villa Quijberia

電話: 204132~5

料金: S:142,400 T:178,300、JICA割引20%、室数106

Hotel Parana (ロシア系)

住所: Mcal. Estigarribia 1416

電話: 204440~1

料金: S:50,000 T:70,000、JICA割引10%、室数38

小田旅館 (日系)

住所: Gral. Artigas 405

電話: 204112

料金: S:50,000 T:80,000、室数5

Hotel Cristal (パラグアイ系)

住所: Mcal. Estigarribia y Cerro Cora

電話: 202371~2

料金: S:87,000 T:149,000、JICA割引10%、室数90

Hotel Arthur

電話: 205247

料金: S:60,000 T:90,000、JICA割引10%

3-3 住宅の探し方

もともと借家が少ないうえ、長期滞在外国人などが増加しており、家賃も供給不足を反映して高騰してきている。したがって、着任後1ヶ月ぐらいはホテル生活を余儀なくされる場合がある。

住宅を探す場合、不動産業者あるいは当地在住の邦人に仲介を頼ることになる。

借り手側の居住地域、家具の有無、部屋数、諸設備など条件を提示し、探して貰う。

3-4 住宅の選定上の留意点

一戸建ての選定にあたり留意すべき点は次のとおりである。

小住宅地域は治安上の問題があり、格好の住宅があり、防犯設備が整っていたとしてもすすめられない。

夏の暑さもかなりのものになり、ルームクーラーは最低限寝室には必要である。食堂、居間などにも備わっていれば申し分ない。契約締結する前に諸設備の新設を要求し、それを条件に契約を結ぶことが肝要である。

暑さを防ぐ構造であることが重要であり、壁が厚いこと、天井が高いこと、日陰をつくる庭木があることなどが涼しさの条件となる。

2~3時間に100ミリを超す集中豪雨が比較的多く発生し、市全体の排水溝が未整備であるため、低地の住宅は水浸しになるので避けること。

近くにディスコや集会場のある住宅は避けること。

3-5 住宅の契約

法令で定められた契約用紙を用い契約書を作成する。双方がサインして契約が成立する。家賃は当地通貨またはドル建てであり、契約期間は通常1年間である。

3-6 電気、ガス、水道などの手続と管理

電気、水道などの設備はすでに整備されているので、入居の際に手続することは特にない。ガスは都市ガスのサービスがないので市販のガスボンベを購入している。ガスボンベはどこでも簡単に入手できるが、日本人経営の坂梨商店（電話：202317）でも扱っている。

3-7 その他

該当情報なし。

4. 医療

以下の記述は、執筆者が現地滞在経験に基づきまとめた一般参考情報で、必ずしも医療専門家の校閲を受けたものではありません。したがって、詳細（特に緊急時の対応や予防薬の服用方法など）については、事前に医療関係者から専門的アドバイスを受けるようにしてください。

4-1 赴任前の準備

(1) 予防接種

ほとんどの予防接種が可能である。しかし、A型肝炎用ワクチンは当地では入手できないので、特に肝臓に心配のある人は持参した方がよい。

(2) その他の準備

該当情報なし。

4-2 医療事情

(1) 医療機関

大別すると政府、公社、民間に分けられる。

<政府関係>

厚生省管轄……診療センター

<公社>

社会保健院（IPS）管轄…病院（IPS加入者と家族のみ対象）

<民間>

個人医療共済会管轄……病院

<市役所>

エンカルナシオン市役所管轄……母子病院

<その他>

各移住地の日本人会管轄…診療所（ラパス、ピラボ、イグアス各移住地）

医療技術・設備は民間が優れており、長期滞在外国人はもっぱら民間の医療機関を利用している。高度な技術を要する手術・治療はアスンシオン市にある医療機関に頼らざるを得ない。

各移住地の日本人会診療所では、当国で医師資格を取得し日本で研修を受けた日系二世の医師が医療にあたっており、看護婦もほとんど日系二世である。なお、診療所の医療器具はほとんどが日本製であり、かなりの治療を行うことができる。もちろん日本語による対応である。

また、同じく日本で研修を受けた二世医師の診療所（内科、小児科、歯科）もある。

(2) 緊急時の対応と措置

該当情報なし。

4-3 医薬品など

(1) 携行することが望ましい医薬品

一部国産品もあるが、大半はアルゼンティン、ブラジル、ドイツなどから輸入されており、種類も豊富である。日本製品はほとんどないので、常用薬を必要とする人は日本から携行した方がよい。家庭常備薬のほかに、風邪薬、虫さされ薬、ビタミン剤、トクホンなどの湿布薬、胃腸薬などを携行するとよい。

(2) 任国で調達できる医薬品

医薬分業である。医薬品は医師の処方せんに基づき薬局で購入する。ほとんどの医薬品が調達可能であるが、輸入の関係上、品切れとなることが希にある。薬局は多数あり、夜間や休日でも当番制で開店している。

(3) 任国で調達できる衛生用品

女性用生理用品は薬局、スーパー・マーケットなどで販売されている。脱脂綿、包帯などは質を問わなければ入手可能であり、綿棒など大抵のものは調達できる。

(4) 医薬品を使用する場合の留意点

ブラジル製、アルゼンティン製の医薬品は比較的効力が強い。処方せんをもらう時には、服用量についてよく確認しておくことが肝要である。

4-4 妊娠、出産、育児

(1) 妊娠した場合の対応

妊娠の自覚症状を感じたら産婦人科へ行き、確認の検査をする。妊娠が確認されると診療カードが発給され、定期的に病院で診療を受けることになる。異常を感じた場合は隨時診療してもらう。

出産に際しては、新生児用産着数枚を携行のうえ入院すれば、ほかは病院側で揃えてくれる。

(2) 出産後の対応

出産にかかる入退院は自家用車またはタクシー利用が原則である。料金を支払えば病院の車も利用できる。一般的には通常分娩で2日、帝王切開分娩で7日ぐらいで退院させられる。抜糸は通院して行う。

(3) 育児

粉ミルク、瓶入り離乳食、紙おむつなど、新生児、乳児の育児用品は豊富にある。哺乳瓶、チクビも日本製が入手できる。

4-5 手術

(1) 任国で可能な手術

脳外科手術をはじめ、ほとんどの手術が可能であるが、高度の治療技術を要するものは北米、ヨーロッパ、日本で行うのが望ましい。

(2) 手術設備の状況

ほとんど完備されているが、民間の方が設備状況はよい。

(3) その他の留意点

総合病院は原則として完全看護となっているが、付添いを認める場合もある。入院に際しては、経費支払いに対し保証人を立てる習慣があり、入院が長期にわたる場合は1週間ごとに経費の精算を行うのが通例である。

病院に治療薬の在庫がない時は、患者が薬を手配しなければならない場合もある。

4-6 任国でよくかかる傷病

(1) 一般の疾病

該当情報なし。

(2) 風土病・伝染病

特記すべき風土病はないが、結核患者、性病患者が多い。地方ではシャガス病、リ

ー・シュマニア症などがある。

(3) 有害動物、病害虫

放し飼いの犬が多く、咬害および狂犬病の危険がある。自分の飼い犬以外には近づかない方がよい。

パラグアイ人には寄生虫による貧血症状が多くみられる。砂の中に住む線虫が指の皮膚から進入する特殊な寄生虫病があるので、子供の砂遊びには特に注意が必要である。

年間を通じ高温時が多く、食物が豊富なため、大小さまざまなゴキブリが多くいる。

また、蚊は1年中いる。地方の一部ではマラリアの発生を見ることがある。

4-7 保健衛生

(1) 飲料水

河川水を上水道水として利用している。夏季になると散水、プールなど水の使用量が急激に増えるので浄水能力がオーバーし、水道水が濁り泥くさくなる。住み慣れた人でも生水を飲むと下痢を起こすことが多いので、必ず沸騰させてから飲用する。

ミネラルウォーターの国産品があり、利用している人が多い。

Watsons

TEL : 205355

(2) 濾過器の入手法

ブラジル製の濾過瓶（浄化用砂、活性炭入り）が市販されているが、濾過能力が低く炊事用水までは賄えない。その他アソシオン編を参照のこと。

(3) その他の留意点

病害虫が多いため、人体に有害な農薬が多量に使われている。野菜、果物などは十分に流水で洗い、上皮をはいで利用するなど注意を要する。

5. 教育

5-1 教育事情

(1) 一般事情

従来は小学校の6年間が義務教育だったが、教育改革で94年度入学の生徒から小学校6年間と中学校3年間が義務教育となった。小学校から落第制度があり、入学は比較的容易であるが卒業は困難である。当地では働きながら夜間中学・高校へ通学している人も多く、10代から20代後半までと年齢差が大きい。市内にカトリック系大学が1校（法律、経済、建築、教育学部など）あるが、全て夜学である。

学校は2月下旬から始まり、11月下旬に終わる。冬休みは7月上～中旬から、2週間程度、夏休みは12～2月までの約3ヶ月である。

(2) 日本人学校

エンカルナシオン日本人会による日本人移住者子弟を中心とした日本語学校が小学1年～中学3年まである。正式に認可されたものではない。

教科書は日本より購入しており、教師は移住シニア専門家を含めて5人である。ほとんどの生徒がスペイン語学校にも通学しているため、スペイン語授業のない時間帯に日本語授業を行っており、各学年とも週5日間、1日1時間程度である。

その他の日系移住地の日本人会運営による日本語学校は、次のとおりである。

チャベス地区：1校（小学部）

生徒10名 教師2名

ラパス地区：1校（小・中学部）

生徒96名 教師11名

ピラボ地区：4校（小・中学部）

生徒271名 教師30名

(3) 現地校、外国人学校

公立校は小学校（6年制）が午前、午後の2部制、中学校（3年制）が午前、午後、一部夜間の3部制、高校（3年制）も同じく3部制により授業が行われている。

一般的に上流階級の子弟は私立学校で勉強しており、高校からヨーロッパ、アメリカなどへ留学する人も多い。

(4) 幼稚園

私立幼稚園がいくつかある。エンカルナシオン日本人会にも幼稚園部が設けられており、日本語で指導している。

5-2 入学手続および授業料

(1) 日本人学校

日本語学校への入学には特に書類提出は必要なく、日本人会事務局へ口頭で入学希望を申し出ればよい。

授業料は教材費10万ガラニー（年間）、授業料月額50,000ガラニーである。

(2) 現地校、外国人学校

学校で準備している所定の入学申込用紙に記入し、小学校では戸籍抄本（出生証明のため）を、中学校では小学校卒業証明書と在籍学年の通知表の公証翻訳を添付のうえ提出する。

公立小・中学校は入学金、授業料はないが、教科書は有料で各自書店で買う。教材費などで年間約10万ガラニーが必要である。

(3) 幼稚園

幼稚園への入園は、公証翻訳した戸籍抄本を携行のうえ、親子一緒に入園を希望する幼稚園へ行き、面談のうえ決定される。エンカルナシオン日本人会の幼稚園部に入園希望の場合は、特に書類の提出は必要ない。

月謝は当地の幼稚園で5万ガラニー前後、日本人会の幼稚園も5万ガラニー程度である。当地の幼稚園の場合、スクールバス代として月額7万ガラニー程度が必要となる。日本人会の場合は、父兄が送迎しなければならない。

5-3 教育関係施設

(1) 図書館

市内に公立図書館があるが蔵書数は少ない。開館時間は7:30～11:30と13:30～17:00である。

(2) スポーツ施設

該当情報なし。

5-4 家庭学習

(1) 家庭教師

小中学生の教科の家庭教師はいないが、スペイン語、英語などの語学の家庭教師はおり、1回2時間程度で3万～5万ガラニーである。

(2) 通信教育

郵便事情が悪いため、本邦よりの通信教育を受けるには何かと不都合な点が多いが、海外子女教育振興財団のものが利用できる。

(3) 携行した方がよい家庭用学習教材

質を問わなければ、一般学習用具はほとんど入手可能である。しかし、日本語学習教材は入手できないので、携行する必要がある。

全く入手できないものとして、日本語の各種辞典、参考書、百科事典類などがある。

6. 家庭の使用人

6-1 一般事情

該当情報なし。

6-2 運転手

(1) 雇用

私用車の運転手を雇用することは一般的でない。

(2) 日常管理

該当情報なし。

(3) 教育指導

該当情報なし。

(4) その他の留意点

該当情報なし。

6-2 家政婦／夫

(1) 仕事の種類と人数

通常は洗濯（アイロンかけ含む）、掃除、食器洗いの家政婦／夫1名で充分である。

料理は和洋を問わず指導する必要がある。

(2) 雇用

知人（日系）の紹介によるのが無難である。

住み込み、通勤、隔日など雇用形態を決め、常識的な雇用条件（謝金、勤務時間、祝祭日、超勤、食事など）の他に禁止事項などを明確にしておく必要がある。賃金は、住・食付きで月額30万グラニー程度である。また、通勤の場合は交通費（バス代）を支給する。

(3) 日常管理

該当情報なし。

6-3 庭師、ガードマンなどの雇用

(1) 雇用

庭師の賃金は、毎日支払った方がトラブルが生じない。ガードマンは警備会社が数社あるので容易に雇用できるが、会社の選択は日系の紹介（実績がある）による方がよい。半日（昼夜不問）勤務で月に約120万グラニー程度である（24時間2交代制の場合はおおむね倍額となる）。

7. 交通事情

7-1 交通手段

(1) 一般事情

市内は狭いため、自家用車がない場合はタクシーを利用するとよい。また、慣れてくれば市内バスを利用してもよい。遠方への移動には、長距離バスがある。ただし、これらの公共交通手段は時間的な制約が多い。

(2) 自家用車を利用する場合

自家用車で長距離（長時間）、または夜間走行する場合は、道路上の障害物（ロマーダを含め）に注意し、また不用意に停車しないことが肝要である。強盗、おひはぎなどに遭遇する危険性がある。

(3) レンタカーなどを利用する場合

当地にはレンタカー取扱業者はない。

(4) 道路地図

特別な道路地図はない。市役所作成の市内地図で十分である。

7-2 交通事故

(1) 対処方法

車の少ないわりには事故が多い。人身事故の場合、けが人を救急病院に運ぶなどの処置をし、警察に連絡する。また、JICA エンカルナシオン支所に連絡し、日本大使館駐在官出張所にも連絡しなければならない。

(2) 救急病院

救急病院は、次のとおりである。

ピラポ診療所

住所：ピラポ移住地市街地、電話：(0768) 223

ラパス診療所

住所：ラパス移住地市街地、電話：(0763) 20005

Clinica Medica Tayi

住所：J.L.Mallorquin Av. Caballero、電話：203000～1

Clinica Itapua

住所：J.L.Mallorquin Av. Caballero、電話：202636

Policlinica San Juan

住所：Juan Leon Mallorquin 1165、電話：203469

Del Sanatorio Sur

住所：Juan Leon Mallorquin 831、電話：203662

Clinica Don Bosco

住所：Tolmas R. Pereira c/Independencia Nacional、電話：203937

(3) 盗難

事故発生時、車を無人にすると盗難を受けることがあるので十分注意する。

7-3 交通違反

(1) 交通法規

国際交通規則に則っており、左ハンドルにさえ慣れれば支障はない。

交通警察の取り締まりは比較的厳しく実施されており、携行必需品（消火器、反射三角板2個）、ブレーキ、方向指示灯、ライトなどの検査も行われるので常に整備点検をしておくこと。また、シートベルトを必ず着用すること。

(2) 対処方法

取り締まりにあった場合は、その指示に従うこと。不備があった場合は罰金が科せられる。

7-4 車の修理

(1) 部品

ほとんど入手可能である。

(2) 修理工場

車が高価なことや定期車検がないことなどにより、かなり古い車も走っている。したがって修理工場も多い。

工場の選択は、知人、先輩の紹介により選ぶ。日本車の場合、部品の在庫がないことにより時間を要する場合もある。

8. 通信

8-1 電話

(1) 一般事情

電気通信公社 (ANTELCO) が、日本とドイツの技術協力を得て自動交換通話サービスの拡充など近代化を進めている。

現在、首都および主な地方都市との自動通話が可能であり、日本との通話は衛星通信地球局によりよく聞こえる。

(2) 国内電話

公衆電話はバスター・ミナルなどに設置されているが、一般的ではない。市内では電話設置された家が多く、連絡には不自由しない。電話料金は毎月係が集金している。

(3) 國際電話

外国との通話は、オペレーター（電話：0010）を通じて申し込む。料金は基本料金として、最低3分間の20,340 グアラニーが徴収され、1分を超えるごとに6,780 グアラニー加算される。

8-2 電信

(1) ファクシミリ

ANTELCO で扱っており、料金は電話と同様である。

(2) テレックス

ANTELCO で扱っており、料金は電話と同様である。

(3) 電報

ANTELCO から発信できる。料金は日本宛の場合、1語につき1,099 グアラニーである。電話による電報申し込みは 204295 番である。

(4) インターネット

該当情報なし。

8-3 郵便

(1) 一般事情

郵便ポストは設置していない。郵便物の発送は、郵便局 (Capellan Molas 337) まで持つ行き窓口で手続きをする。

日本から、または日本宛の封書は1~2週間を要する。小包は引き取り通関に時間がかかるため、1~3ヶ月を要する。

郵便の宅配サービスではなく、専門家および協力隊員などは JICA の私書箱 (Casilla de Correo No.38) を利用している。

郵便料金は、航空封書が20グラムまで1,600 グアラニーである。

早く安全度の高い EMS (OCS)、DHL を利用するのもよい。料金は500gまで6,000 グアラニーである。

(2) 課税

通関費用は品物によっても異なるが、一般的に評価額の2%、または荷物1個につき5,000~10,000 グアラニー程度である。

9. マスコミ

9-1 新聞

(1) 主な日刊紙

スペイン語紙は朝刊全国紙3紙、朝刊地方紙1紙、夕刊1紙がある。市内各所のキオスクや街角で販売している。予約をすれば毎日宅配してくれる。いずれも、1部2,000 グアラニー（日曜版は2,500 グアラニー）である。

邦語紙は月2回発行の『日系ジャーナル』1紙である。購読料は1部10,000 グアラニーである。

(2) 本邦日刊紙

OCSサービスに依頼すると衛星版が2~3日遅れで配達される。料金は月極めの前金制である。

(3) 欧米紙

「The New York Times」、「The Times」などがOCSサービスにより1年契約で購読できる。

9-2 ラジオ

(1) ラジオ放送局

当地にはFM局、AM局が各1局ある。FM放送のほとんどは音楽番組で、ポピュラー、クラシックなどをステレオで放送している。また、FM局は毎日曜日の19:00~22:00に日本語放送（主としてリクエスト音楽）が、当地日系商工会議所の提供で行われている。出演者は日系二世で、長期滞在者にも好評である。ラジオの普及率は高い。

(2) ラジオジャパン

南米向け放送が周波数9675KHz、9685KHz、15350KHzで1日4回、各1時間放送されているが、高性能の受信機でないと聴き取りにくい。

(3) 任国で聴取可能なその他の外国放送

BBC（イギリス）、アンデスの声（エクアドル）などがある。

9-3 テレビ

(1) テレビ放送局

当地にはCana 17とCanal 13があるが、アルゼンティンのボサダス市のCanal 12も受信できる。いずれもカラー放送である。放送時間は6:00頃~24:00頃である。

(2) テレビ受信

テレビは電器店で販売されており、日本製の20インチが500ドル程度で入手できる。

ケーブルテレビを契約すれば、南米各国のみならず、北米（TNT）、スペインの番組も楽しむことができる。設置料金は5万グアラニーで、月額料金も5万グアラニーである。

10. 教養、娯楽、趣味、スポーツ

10-1 映画・演劇

(1) 映画館

テレビやビデオなどの普及で 1980 年代後半から姿を消し、現在は 1 館もない。

(2) 劇場

該当情報なし。

10-2 出版・書籍

(1) 一般事情

出版業は盛んではない。官庁関係などの定期刊行物はあるが、専門書のほとんどは輸入品である。

(2) 書店

当地には書店はない。

次のところで日本書籍を取り扱っているが、保有書籍は少なく、また船便輸入のため 4 ヶ月ほどかかる。

ラパス商会

所在地：Villarrica 450、電話：203286

10-3 語学学習

(1) 語学学習施設

該当情報なし。

(2) 家庭教師

知人の紹介などにより、スペイン語を学ぶことができる。

10-4 文化活動、文化施設

(1) 一般事情

活発な活動はみられない。また、博物館、美術館、動物園などは当地にはない。

(2) 日本友好協会などの有無と活動の内容

首都アスンシオン市にはパ日協会があり、日本からのミッションなどの対応を初めとして、日パ交流に努めている。

(3) その他の文化活動、文化施設

文化会館で民族舞踊、音楽会、絵画展覧会など各種催し物が行われている。

10-5 写真、ビデオ

(1) 写真

カメラは圧倒的に日本製が多く、種類も豊富に販売されている。フィルムもフジ、コニカ、コダックなどが入手できる。DPE は 1 時間現像のサービスもあり便利である。フィルムはカラー 36 枚撮り 7,000 グァラニー、24 枚撮り 6,500 グァラニー、DPE はカラー 1 枚 (9×13) 600 グァラニーである。

(2) ビデオセット

ビデオ (VHS) は電気店 (Video Color, Arco Iris など) で販売されており (約 400 ドル)、ほとんどが日本製である。

邦画を扱っているビデオクラブはないが、西洋の作品を扱っているところは市内に多数ある。日本のテレビ番組などを録画したビデオテープは小田旅館より借りること

ができる。借用料は4時間物1本が1週間で6,500 グァラニーである。

(3) 各種テープ

該当情報なし。

10-6 音楽鑑賞、演奏、民族楽器

(1) 音楽会、コンサート

音響設備のある演劇場はなく、定期的なコンサートもないが、年に数回、学生などによる演奏会がある。

(2) コーラス、演奏グループ

大学生、高校生などを中心としたコーラスグループがあり一般人でも随時参加できる。

(3) ピアノなど

該当情報なし。

(4) CD、レコードなど

音楽レコード、カセットは、音楽好きの国民性を反映して非常に多く、当国の民族歌謡をはじめ、スペイン、アメリカなどの音楽も楽しむことができる。

(5) 民族楽器

民族楽器で有名なものにアルパがある。家庭教師より指導を受けている人も多い。

(6) その他の楽器

該当情報なし。

10-7 手芸、絵画、美術工芸

(1) 手芸

ニヤンドゥティ、アオポイは当国の優れた手芸品であり、みやげ物として喜ばれている。

刺しゅうなどの家庭教師がおり、1回2時間程度で4万~5万グァラニーぐらいである

(2) 絵画、美術工芸

木彫品は素朴なものが多い。陶芸品はドイツ製、イタリア製が多い。

10-8 趣味

(1) 園芸

生花類は少なく、葉もの（鉢植え）が盛んである。庭には芝を中心に、熱帯の花々が一年中咲いている。

野菜をはじめとして花類の種子、農薬、肥料なども市販されている。

(2) 釣り

バラナ川に接した当地では、釣りがポピュラーな趣味のひとつであり、日曜、祭日にはボートで川に出かけ、楽しむ人も多い。

釣道具は入手可能である。リールは15万~70万グァラニー、竿は3万~20万グァラニーで各種揃っている。

10-9 娯楽、遊戯など

(1) 娯楽、遊戯、ゲーム

カジノ（ゲーム、ポーカなど）が1軒あるが、規模は小さい。邦人は囲碁、麻雀を

楽しんでいる。

(2) レジャーランド、娯楽場、遊園地

移動サーカスが年に1回程度興行される。

(3) ディスコ、カラオケ

該当情報なし。

10-10 スポーツ

(1) ゴルフ

ゴルフ場はシウタ・デル・エステ市、アスンシオン市、隣国のポサーダス市にある。

(2) テニス

テニス・クラブ、またはノボテル（ホテル）のコートを利用できる。

(3) 水泳

公共プールがあり利用者は多い。また、ホテル（Hotel Cristal）のプールも利用できる。パラ川があるが、水は汚れており、流れも早く危険なので、泳がないこと。

(4) その他のスポーツ、用具、ウエア

国技でもあるサッカーは盛んである。また、パドル・テニスの設備が数カ所あり盛んである。

各スポーツに必要な用具は調達可能であり、その種類も多い。しかしながら、高価であるため、趣味のスポーツ用具は日本から持参した方がよい。

日本人移住者は野球、卓球、バレーボール、ゲートボールなどを年に数回、地区対抗で楽しんでおり、練習には自由に参加できる。また、地域の日本人会などの主催で運動会を盛大に催しており、パラグアイ人も参加している。

(5) スポーツクラブなど

主な施設の利用料金（単位：ガラニー）などは、次のとおりである。

<ゴルフ>

タクルカントリー

所在地：ポサーダス市郊外、当地より 10 キロメートル

料金：正会員…入会金 1,400,000、会費（月額）140,000、一般グリーン料 20,000、
キャディー料 20,000～30,000

パラナカントリー

所在地：シウダ・デル・エステ市、当地より 280 キロメートル

料金：正会員…入会金 2,000,000、会費（月額）100,000、一般グリーン料 20,000、
キャディー料 20,000～30,000

<テニス>

ノボテル施設：エンカルナシオンテニスクラブ、ウクライナクラブ

料金：正会員…入会金 80,000、会費 15,000、一般…1時間 10,000

<水泳>

ノボテル施設：Tirol（カピタンミランダ市）

料金：一般…1時間 10,000

セントロソシアルクラブ、ロータリークラブ

特記事項：会員および会員の家族のみ利用可。

<野球、卓球>

各日本人会施設（無料）

<馬術>

エンカルナシオン馬術クラブ

料金：入会金 500,000、会費 20,000

10-11 子供の遊び

公共公園があり、プランコ、滑り台などの設備がある。

11. その他のサービス

11-1 金融機関

ドルとガラニーの交換以外に当地の銀行を利用することはない。

11-2 コンピュータ

アップル社の代理店があり、本体、周辺機器、消耗品の調達や修理が可能である。

11-3 美容院・理髪店

美容院、理髪店は多いが、設備・衛生・技術などの点から、利用できる店は限られる。知人に評判を聞いてから選定するとよい。

日本で技術を修得した日系人女性による店が2店あり、日本語で利用できる。当地の日系人の殆どはこれらを利用している。料金はシャンプー、カット、パーマで 2万～3万ガラニー程度である。

理容・美容用品は欧米やアルゼンティン、ブラジル製品が主である。日本製品の入手は殆ど不可能である。

12. 観光

12-1 地方旅行上の留意点

各地域の治安は比較的よいとされているが、不景気のため悪化しつつある。用心を怠らないこと。外国人への規制は特はない。交通手段はバスよりも車の方がよい。

12-2 主要観光地・保養地ガイド

近郊の観光地、保養地は次のとおりである。

<トリニダの遺跡>

エンカルナシオンより北方へ約 35 キロメートルのところにある。17 世紀初期から 18 世紀にかけてスペインから派遣されたカトリックの宣教師が、先住民の教化のために造った集落の跡である。

<チロル>

エンカルナシオンより北方へ約 20 キロメートルのところにあるベルギー人が経営する山荘風ホテルである。プール設備が整っていることにより、夏は大勢の客でにぎわう。

12-3 旅行

(1) 自動車

該当情報なし。

(2) バス

長距離バスが主要都市を結んでいる。エンカルナシオン市～アスンシオン市間 (380Km) は片道 22,500 ゲアラニーである。

(3) 鉄道

該当情報なし。

(4) 航空機

1994 年 6 月よりアスンシオンと国内主要都市を結ぶセスナ機 (12 人乗り) の路線が開通した。

12-4 旅行代理店

日系旅行社の Atriz Pass (TEL : 203286, 202131) がある。

12-5 ホテルなど宿泊施設の手配

該当情報なし。

13. 治安、緊急時の心得

アスンシオン編を参照のこと。

14. 出入国手続および帰国手続

アスンシオン編を参照のこと

15. 私財の輸送、引き取り、購入

アスンシオン編を参照のこと。

16. 社交

アスンシオン編を参照のこと。

17. 任国官公序

執務時間は7:00~12:00である。

イタプア県庁

所在地：Av. Mcal. F.S. Lopez Esq. 14 de Julio

電話：204102、204152

エンカルナシオン市役所

住所：Mcal. Estigarribia y Padre Kreusser

電話：204253、203982

18. 在外日本関係機関など

在パラグアイ日本国大使館、在エンカルナシオン日本駐在官出張所

住所：Carlos Antonio Lopez 1290, Encarnacion

電話：202287~8、FAX：205130

執務時間：4月~10月…7:30~12:00、15:00~17:00

11月~3月…7:00~12:00、15:00~17:00

JICA エンカルナシオン支所

住所：Pacu-Cua Encarnacion

電話：202268、203687、202889、FAX：202887

執務時間：7:30~12:00、15:00~17:30

ピラポ診療所

住所：Colonia Pirapo Dept. de Itapua

電話：0768-223

執務時間：8:00~12:00、15:00~17:30

ラパス診療所

住所：Colonia La Paz Dept. de Itapua

電話：0763-20009

執務時間：8:00~12:00、15:00~17:30

イグアス診療所

住所：Colonia Yguazu Km 41, Dept. de Alto Parana

電話：0632-20242

執務時間：7:30~12:00、15:00~17:30

19. 地方都市

該当情報なし。

任国情報をご利用の皆様へ

この任国情報は政府間技術協力のために開発途上国へ赴任する JICA 派遣専門家および JICA 役職員等が任国への入国および滞在するために必要とされる情報、とくに生活情報を提供するものです。

専門家および JICA 役職員等は、技術協力協定や要請文書などの国際約束により、税金の免除等一定の義務が免除されるなどの特別の条件が付与されています。

本情報は、これらの条件に基づいたものであることを、あらかじめご了解願います。

———アジア地域———

1. パングラデシュ
2. ブータン
3. プルネイ
4. カンボディア
5. 中華人民共和国
6. インド
7. インドネシア（ジャカルタ、バンドン、ジョグジャカルタ、メダン）
8. 大韓民国
9. ラオス
10. マレーシア
11. ミャンマー
12. ネパール
13. パキスタン
14. フィリピン
15. シンガポール
16. スリ・ランカ
17. タイ（バンコク、チェンマイ、コンケン）
18. ヴィエトナム
19. モンゴル

———中近東地域———

1. アルジェリア
2. パハレーン
3. エジプト
4. イラン
5. ジョルダン
6. クウェイト
7. モロッコ
8. オマーン
9. カタル
10. サウディ・アラビア
11. スーダン
12. シリア
13. テュニジア
14. トルコ（アンカラ、イスタンブル）
15. アラブ首長国連邦（ドバイ、アブダビ、アーラブ）
16. イエメン（サナア）

———太平洋地域———

1. フィジー
2. キリバス
3. ミクロネシア
4. バラオ
5. パプア・ニューギニア
6. ソロモン諸島
7. ヴァヌアツ
8. 西サモア
9. トンガ
10. マーシャル諸島

———欧州地域———

1. カザフスタン
2. キルギス
3. ポーランド
4. タジキスタン
5. トルクメニスタン
6. ウズベキスタン
7. ハンガリー
8. ブルガリア
9. チェコ

———アフリカ地域———

1. ベナン
2. ブルンディ
3. カメルーン
4. カーボ・ヴェルデ
5. コモロ
6. エティオピア
7. ガンビア
8. ガーナ
9. ギニア
10. ギニア・ビサオ
11. コートジボアール
12. ケニア
13. リベリア
14. マダガスカル（アンタナナリボ、アンチラナナ）
15. マラウイ
16. モーリシャス
17. モザンビーク
18. ニジェール
19. ナイジェリア
20. ルワンダ
21. サントメ・プリンシペ
22. セネガル
23. セイシェル
24. ソマリア
25. タンザニア
26. トーゴー
27. ザイール
28. ザンビア
29. ジンバブエ
30. スワジランド
31. ポツワナ
32. エリトリア

———中南米地域———

1. アルゼンチン
2. ボリヴィア（ラ・パス、サンタクルス）
3. ブラジル（ブラジリア、サンパウロ、リオデジャネイロ、ポルトアレグレ、ベレーン）

4. チリ
5. コロンビア
6. コスタ・リカ
7. ドミニカ共和国
8. エクアドル
9. グレナダ
10. グアテマラ
11. ホンジュラス
12. メキシコ
13. パナマ
14. パラグアイ（アスンシオン、エンカルナシオン）
15. ペルー
16. セント・ルシア
17. トリニダッド・トバゴ
18. ウルグアイ
19. ヴェネズエラ
20. ニカラグア
21. ジャマイカ

「任国情報（パラグアイ）1998年版」

平成10年5月31日発行

編集・発行所 国際協力事業団 国際協力総合研修所

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町10番5号

電話 (03)3269-2357

